

平成 27 年 度  
事業 実 施 報 告 書

# 目 次

## 平成27年度事業実施報告書

第1 概 要 .....	1
第2 事業実施状況 .....	2
<b>基本方針Ⅰ 法人運営機能の強化</b>	
<b>推進目標1</b> 組織推進体制・経営力強化 .....	2
<b>基本方針Ⅱ みんなで育む福祉のまちづくり</b>	
<b>推進目標1</b> 県民の福祉への理解促進と福祉の心の醸成 .....	6
<b>推進目標2</b> 地域福祉活動の振興 .....	10
<b>推進目標3</b> ボランティア活動の振興 .....	15
<b>推進目標4</b> 関係機関・団体との連携・支援の推進 .....	20
<b>基本方針Ⅲ 一人ひとりの自立生活づくり</b>	
<b>推進目標1</b> 高齢者の社会参加の促進 .....	27
<b>推進目標2</b> 高齢者への生活支援の充実 .....	30
<b>推進目標3</b> 障害者の社会参加の促進 .....	32
<b>推進目標4</b> 生活安定への支援 .....	33
<b>基本方針Ⅳ 利用者主体の福祉サービスづくり</b>	
<b>推進目標1</b> 福祉サービス利用者の権利擁護の推進 .....	39
<b>推進目標2</b> 福祉サービス利用者の苦情解決支援の充実 .....	48
<b>基本方針Ⅴ 福祉を支える人づくり</b>	
<b>推進目標1</b> 福祉従事者の確保・就労の促進と働きやすい職場づくりへの支援 .....	51
<b>推進目標2</b> 介護の理解促進と知識・技術の普及・促進 .....	59
<b>推進目標3</b> 福祉従事者の養成と資質向上の推進 .....	62

# 平成27年度事業実施報告書

## 第1 概 要

平成27年度は次の5本柱を基本方針に掲げ、新たなニーズへの対応や社協活動の啓発・広報強化、福祉団体との連携強化、事業評価を踏まえた新規事業の充実などに重点的に取り組んだ。さらに、活動指針に基づき重点的かつ計画的に取り組む事業の推進を図った。

### **基本方針Ⅰ 法人運営機能の強化**

活動指針に基づき、地域における権利擁護事業の体制整備に向けての検討や生活困窮者を重層的に支えるセーフティネットの構築、また、災害時の要配慮者の安全・安心を図るためのネットワークの構築や福祉職員の資質向上のための研修受講を支援する事業を推進した。

### **基本方針Ⅱ みんなで育む福祉のまちづくり**

4年目となる「福祉・介護・健康フェア」では目標を大きく上回る来場者数を達成するとともに、福祉団体とマスコミとの懇談会を開催するなど、広報・啓発活動を強化した。

新たに市町村社協会長視察研修を実施し、社協事業全般について意見交換等を行い役員相互の連携・交流を深めた。

また、県内大学との協働により、地域福祉を推進するための住民参加の手法や支援策の調査研究を行った。福祉社会の発展と地域社会に貢献できる人材の育成を目的として、新潟医療福祉大学と締結している包括的な連携協定による事業を展開した。

新潟県災害福祉広域支援ネットワーク協議会においては、災害時の要配慮者支援を目的とする災害対応体制や先遣活動等による派遣システムの検討を行った。

### **基本方針Ⅲ 一人ひとりの自立生活づくり**

高齢者の社会参加を進めて地域社会の活力を維持するため、「にいがたねりんピック」及び「高齢者大学」を実施するとともに、「高齢者大学」においては、引き続き卒業生のネットワークづくりに取り組んだ。

「新潟県生活困窮者自立支援事業」については、新たな受託団体が決定するまで10町村で取り組むと同時に、当該事業に取り組む市及び市社会福祉協議会へ支援を行った。

なお、低所得者等への資金の貸付けと必要な相談支援を行う生活福祉資金貸付制度は、生活困窮者自立支援法の施行に伴う制度改正や教育支援資金の拡充が図られた。

### **基本方針Ⅳ 利用者主体の福祉サービスづくり**

判断能力の衰えた方が住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう支援する「日常生活自立支援事業」が定着し、相談・利用者が増加する中、関係者との連携のもと利用者の支援に取り組んだ。

また、急速な高齢化を背景に対象者の急増が想定される「成年後見制度」の普及を促進するため、行政、後見専門職、市町村社協等と協働で、受け皿拡大のための啓発活動を推進した。

### **基本方針Ⅴ 福祉を支える人づくり**

福祉・介護人材を確保するため、無料職業紹介事業によるマッチング向上に努めるとともに、福祉の就職総合フェアやミニ面接会の開催、福祉の仕事に関するPR動画を作成・放映する啓発事業などに取り組んだ。

また、福祉・介護施設で働く職員を対象とした研修事業においては、「モチベーションアップ」や「ターミナルケア」など、受講者のニーズに即した研修を実施した。

## 第2 事業実施状況

◎新規事業 ○見直事業・事項

### 基本方針Ⅰ 法人運営機能の強化

#### 推進目標1 法人推進体制・経営力強化

##### 1 推進体制の確立

###### (1) 理事会

期日・場所	審 議 事 項
第1回 5月22日 新潟市	<b>[審議事項]</b> 第1号議案 平成26年度事業実施報告及び決算に関する件 第2号議案 平成27年度補正予算に関する件 第3号議案 評議員の補欠選任に関する件 第4号議案 給与規程の一部改正に関する件
第2回 3月24日 新潟市	<b>[審議事項]</b> 第1号議案 平成27年度収支補正予算に関する件 第2号議案 平成28年度事業計画及び収支予算に関する件 第3号議案 評議員の補欠選任に関する件 第4号議案 基本財産の処分に関する件 第5号議案 ファンドレヰジング福祉にいがた基金の造成に関する件 第6号議案 諸規程の改正に関する件 <b>[報告事項]</b> ① 理事の補欠選任について ② 県内社協等における成年後見事業の実施状況について ③ 広報媒体等を活用した広告協賛の状況について ④ その他

###### (2) 評議員会

期日・場所	審 議 事 項
第1回 5月22日 新潟市	<b>[審議事項]</b> 第1号議案 平成26年度事業実施報告及び決算に関する件 第2号議案 平成27年度補正予算に関する件 第3号議案 給与規程の一部改正に関する件 <b>[報告事項]</b> ① 評議員の補欠選任について
第2回 3月24日 新潟市	<b>[審議事項]</b> 第1号議案 平成27年度収支補正予算に関する件 第2号議案 平成28年度事業計画及び収支予算に関する件 第3号議案 理事の補欠選任に関する件 第4号議案 基本財産処分に関する件 第5号議案 ファンドレヰジング福祉にいがた基金の造成に関する件 第6号議案 諸規程の改正に関する件 <b>[報告事項]</b> ① 評議員の補欠選任について ② 県内社協等における成年後見事業の実施状況について ③ 広報媒体等を活用した広告協賛の状況について ④ その他

### (3) 監事会

期日・場所	監 査 事 項
5月14日 新潟市	① 平成26年度事業の実施状況について ② 平成26年度一般会計及び生活福祉資金に係わる会計の決算及び財産の状況について

### (4) 総合企画部会

期日・場所	協 議 ・ 報 告 事 項
第1回 10月22日 新潟市	・新潟県社会福祉協議会活動指針の進捗状況について ・要望活動の実施について
第2回 3月14日 新潟市	・平成28年度事業計画編成の考え方（案）について ・新潟県社会福祉協議会活動指針の進捗状況について ・平成28年度新潟県福祉団体共同要望の結果について ・「新潟県社会福祉協議会活動指針『地域における権利擁護事業の推進』について（意見具申）」について ・新潟県社会福祉協議会としてのマイナンバー制度への対応について ・社会福祉法人制度改革（社会福祉法改正）の動向について
意見具申 11月30日 新潟市	・意見書手交 ・意見書説明 ・意見交換

### (5) 会計実務実地指導

期 日	指 導 内 容
4月23日 4月24日 新潟市	・平成26年度決算事務実地指導 指導者 公認会計士・税理士 逸見 和宏
11月5日 新潟市	・平成27年度上半期会計事務実地指導 指導者 公認会計士・税理士 逸見 和宏

## 2 職員の育成・組織力向上

### (1) 職員研修

期日・場所	内 容
11月24日 新潟市 (参加者41名)	[第1回組織力向上(マネジメント)研修] ・会長講話 ・職員実践報告 ・視察リレー報告（県外視察研修、新任職員実地踏査研修）
3月28日 新潟市 (参加者42名)	[第2回組織力向上(マネジメント)研修] ・会長講話 ・社協出身の福祉団体事務局長から学ぶ

	・退職される職員からのメッセージ
通 年	[スキルアップ研修] 新潟国際情報大学オープンカレッジ及び新潟県女性財団法人人材育成セミナーを受講した。(参加者9名)
通 年 燕 市 新 潟 市	[実践研修① 新任職員実地踏査研修] ・社会福祉法人吉田福祉会 (参加者3名) ・障害者就労支援事業所あどばんす・就労センター白山浦 (参加者3名)
通 年 東 京 都 東 京 都	[実践研修② 県外視察研修] ・社会福祉法人足立区社会福祉協議会 (参加者2名) ・FUKUSHIビッグバン! (参加者2名)
初級コース 1月20～21日 中級コース 2月17～18日 三 条 市	[実践研修③ 災害支援関係研修] 災害支援コーディネーター養成研修(初級、中級)に参加し、災害支援活動に関する知識、技術の習得に努めた。 (初級コース:参加者3名、中級コース参加者1名)
3月7日 新 潟 市	[社会貢献実践研修] ユニゾンプラザ入居団体にも呼びかけ、献血バスによる献血活動に協力した。(参加者14名)
通 年	組織活性化かわら版「すくらむ」の発行 年4回

### 3 会館の管理運営

#### (1) 新潟ユニゾンプラザの管理運営

平成18年度より新潟県の指定管理者として、快適な環境のもとで利用が円滑に行われるよう施設の保守管理に万全を期すとともに、サービスの向上に努めた。

##### ① 利用実績

貸 室 名	利用日数(利用率%)	利用回数(利用率%)
多目的ホール	261 (54.5)	343 (32.9)
大研修室	304 (87.4)	659 (63.1)
大会議室	281 (80.7)	575 (55.1)
中研修室	294 (81.6)	545 (52.1)
小研修室1	255 (73.3)	496 (47.5)
小研修室2	293 (84.2)	603 (57.8)
小研修室3	295 (84.8)	568 (54.4)
小研修室4	300 (86.2)	584 (55.9)
特別会議室	245 (70.4)	433 (41.5)
和 室	147 (42.2)	255 (24.4)
平 均	267 (76.9)	506 (48.5)

▶ 利用可能日数(開館日)348日、時間帯(午前、午後、夜間)、利用可能回数1,044回

## ② サービス向上、利用者ニーズの把握と施設運営への取組

- ▶ 新しい予約システムによるお客様専用ページの開設
- ▶ 案内表示板の改善、会館の環境美化
- ▶ 駐車場の管理・運営（左折退場案内看板設置）
- ▶ 「お客様の声」箱の設置（常設）
- ▶ 利用者満足度アンケートの実施（年2回）
- ▶ 利用者懇談会の開催
- ▶ 接客マナー向上の取り組み・研修への参加

## ③ 利用者懇談会

期日・場所	協 議 事 項
11月9日 新潟市	・新潟ユニゾンプラザ利用者アンケート調査の結果について（報告） ・サービスの充実について（意見交換）

## ④ 利用者ニーズの反映・取組

- ▶ 大会議室、小研修室のブラインドを補修し環境整備。
- ▶ 小研修室用のプロジェクターとブルーレイディスクプレーヤーを更新。
- ▶ 利用実態に即応した休館日を設定。
- ▶ 多目的ホールの客席照明をLEDに更新。

## ⑤ 自主事業の取組

- ▶ 福祉用具の日（10月1日）のPR、福祉用具・啓発キャンペーンを実施（10月1日～31日）。
- ▶ 新潟まつり花火大会に合わせて、施設を一般県民に開放。
- ▶ 小中学校等福祉教育の一環として、施設見学への対応を実施。

## (2) 旧社会福社会館の管理運営

本会と新潟県共同募金会が共有する旧新潟県社会福社会館を「新潟地区手をつなぐ育成会」に賃貸し、小規模作業所など障害者福祉活動の拠点として有効活用と維持管理に努めた。

## 基本方針Ⅱ みんなで育む福祉のまちづくり

### 推進目標1 県民の福祉への理解促進と福祉の心の醸成

#### 1 新潟県民福祉大会開催事業

##### (1) 第65回新潟県民福祉大会

期日・場所等	内 容
10月27日 新潟市	<p><b>[研究集会]</b></p> <p>第1研究集会 新潟テルサ 「地域における権利擁護体制構築に向けた取り組み」</p> <p>講師            講談師 神田 織音</p> <p>コーディネーター            新潟医療福祉大学            社会福祉学部社会福祉学科長・教授 松山 茂樹</p> <p>シンポジスト            阿賀町地域包括支援センター主任 飯岡 裕子            柏崎市社会福祉協議会 地域福祉課生活支援係長 大塚 真光子            佐渡市市民後見人 長谷川 英夫            新潟県社会福祉協議会企画広報課主任 寺口 祐司</p> <p>第2研究集会 新潟ユニゾンプラザ            「就労困難者を支える地域づくり～役割をコーディネートする～」</p> <p>コーディネーター            新潟青陵大学            福祉心理学部社会福祉学科准教授 李 在樟</p> <p>シンポジスト            新発田市社会福祉協議会地域福祉課長 寺野 徹            愛宕福祉会新潟市障がい者就業支援センターこあサポート            センター長 樋口 督水            にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎            副理事長 鈴木 貴之</p>
10月28日 新潟市	<p><b>[式典]</b> 新潟テルサ</p> <p>新潟県知事表彰 21名、1団体            新潟県社会福祉協議会長表彰 85名、13団体、1企業            新潟県共同募金会長表彰 57名、11団体</p> <p><b>[記念講演]</b>            「免疫と長生き」 ～不良長寿のすすめ～            順天堂大学名誉教授 奥村 康 氏</p>

**(2) 社会福祉関係者の表彰（新潟県社会福祉協議会長表彰）**

表 彰 区 分	被表彰者数
① 民生委員児童委員表彰	22名
② 社会福祉団体役員表彰	5名
③ 社会福祉活動優良団体表彰	10団体
④ 社会福祉活動者表彰	6名
⑤ 社会福祉事業協力表彰	1団体
⑥ 永年勤続表彰	52名
⑦ 特別表彰（身体・精神障害者福祉法施行65周年、知的障害者福祉法施行55周年記念）	3団体

**(3) 実行委員会等**

- ① 第1回実行委員会 7月14日 新潟ユニゾンプラザ 小研修室4
  - ▶ 審議事項：大会役員、大会運営、大会収支予算
- ② 第2回実行委員会 9月25日 新潟ユニゾンプラザ 小研修室4
  - ▶ 審議事項：準備状況(大会日程、来賓出席状況、研究集会内容)
- ③ 会長表彰選考委員会 9月25日 新潟ユニゾンプラザ 小研修室4

**2 福祉・介護・健康フェア開催事業**

**(1) 福祉・介護・健康フェア2015**

一般県民の福祉に関する理解促進を図るため、新潟市社会福祉協議会及び新潟日報社と連携して「福祉・介護・健康フェア2015」を開催した。

同時開催：「世代間交流事業」「『介護の日』県民のつどい」「絵本ワールドinにいがた」

**① 実施概要**

期日・場所等	内 容
11月15日 新潟市 (参加者15,000名)	<p>[メインステージ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スペシャルオリンピックスの魅力</li> <li>・認知症を受け入れる社会～がんばりすぎない介護で寄り添う～</li> <li>・水前寺清子氏 プレミアムトークライブ</li> <li>・その他各種講演・セミナー等</li> </ul> <p>[セミナーステージ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟医療福祉大学ダンス部 パフォーマンス</li> <li>・介助犬ふれあい教室</li> <li>・弁護士によるまるわかり終活セミナー～劇とクイズで今日から学ぶ遺言・相続・成年後見～</li> <li>・高齢者等あんしん見守り活動啓発～ぼくらが望むつながりのカタチ～</li> <li>・オレンジリングの輪 ミニ介護講演&amp;1.2.3ちゃらん体操</li> <li>・その他各種講演・セミナー等</li> </ul> <p>[協賛者セミナーステージ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の予防 脳を元気にしよう</li> <li>・みんなでのぼそう健康寿命～市民の健康に役立つあるある知識～</li> <li>・新潟県高齢者大学公開講座 食育セミナー</li> </ul>

みんな de 食卓～まずは味噌汁、まずはお出汁で～

**[展示ゾーン]**

- ・ 出展団体(企業)：133社・団体／148ブース出展  
社協PRブースの出展（ブース内にて不動産利活用相談を実施）

**[体験コーナー]**

- ・ 世代間交流事業ニュースポーツ体験コーナー
- ・ スペシャルオリムピックス2016新潟紹介コーナー

**[被災地支援コーナー]**

- ・ 1ブース出展

**[産直コーナー]**

- ・ 4ブース出展

**[特殊車両展示]**

- ・ 展示数9台

**[子ども広場]**

- ・ おもちゃ病院、木工教室
- ・ バルーンアート
- ・ オールアルビレックス・スポーツクラブの子ども向け運動教室
- ・ 新聞ロール紙お絵かきコーナー
- ・ エコバッグ教室、折り紙教室
- ・ 子どもの本大展示

**[スノーホールA]**

- ・ 平成27年度 社会福祉功労者表彰式
- ・ 会員大会に替えて
- ・ 介護の喜びコンテスト2015 表彰式

**[福祉のよろず相談コーナー]**

- ・ 6ブース設置

**[福祉の店パレット周年祭]**

- ・ 出展施設（事業所）：28施設

**② 周知・広報活動**

- ▶ 新潟日報紙面における広告掲載：14頁フルカラー1回、出展者募集半5段広告モノクロ3回、開催告知5段広告カラー8回、2段カラー突出し3回、事業告知1回
- ▶ 福祉新聞紙面における広告掲載：半5段フルカラー1回、全5段フルカラー3回
- ▶ 掲示・配付物：折込チラシ167,000部、ポスター1500部、チラシ50,000部
- ▶ 各種リーフレット・雑誌等へのイベント広告掲載
- ▶ TV放送：20本
- ▶ ラジオ放送：開催告知203本
- ▶ デジタルサイネージ放映：流作場五差路、ダムズ竹尾店・小新店、メディアシップ館内（マルチビジョンサイネージ、インフォメーションサイネージ）
- ▶ イベント専用ホームページの運営

### 3 福祉情報提供事業

#### (1) 県社協ホームページの運営

各担当部署による適切な情報提供を実施した。バナー広告掲載箇所を増やすなど、より閲覧しやすいようデザインの変更をした。バナー広告掲載：平成28年3月末現在で10企業・団体。

#### (2) 図書情報ルームの運営

福祉関係図書等の閲覧・貸出、ビデオ・DVDの貸出、パソコンによる福祉情報の提供を行った。県内福祉関係施設や社会福祉協議会の機関誌を整理し開架した。また、福祉関連記事のスクラップを開架し一般の利用者が閲覧できるようにした。

##### 【利用実績】

事 項	利用実績
利用者数	4,355名
利用登録者数	3,695名
図書貸出数	388冊
視聴覚資料貸出数	75点
相談件数	26件

#### (3) 福祉団体とマスコミとの懇談会

顕在化するさまざまな福祉課題に対処するため、福祉団体とマスコミとのパイプを作るとともに、活発な議論を交わした。1回目は、福祉団体からの問題提起、2回目は共同要望活動に向けたテーマで実施した。

懇談会で築いたルートを活用、積極的に情報提供し、テレビ・新聞各社の記事化が相次いだ。

▶第1回 7月21日（火）参加者＝マスコミ4社6人・福祉団体14団体21人

▶第2回 10月29日（木）参加者＝マスコミ4社6人・福祉団体10団体15人

#### ◎(4) 広報アドバイザー派遣事業

福祉施設・団体が発行する広報誌の製作等に関し助言を行うアドバイザーを派遣した。

施設・団体名	内 容
新潟県保育士会	「会報誌作成における編集作業の要点と進め方」

#### (5) データブック「新潟県のふくし」の作成・配布

県内の福祉関係者・団体の活動に役立てることを目的に、県内の福祉に関する基礎的データを集約した「新潟県のふくし」を作成し、第65回新潟県民福祉大会参加者等へ配布した。

▶ 作成部数：2,000部

▶ 内 容：世帯、高齢者、結婚・出生、児童、障害者、生活困窮・孤立等、社会への貢献意識等、福祉人材に関するデータ、指標でみる新潟県の姿

#### (6) 子供版・新潟県の福祉データパンフレットの作成・配付

児童の福祉への理解や関心を促すため、県内の福祉に関する基礎データを小学校高学年向けに作成し、教育現場で福祉について考える教材の1つとして配付した。

▶作成部数：850部

### 4 機関誌発行事業

#### (1) 「福祉にいがた」の発行

新しい試みとして、包括連携協定を結んだ新潟医療福祉大学の教授陣による連載「これからのにいがた

た福祉を考える」を年間を通して掲載した。

また、巻頭特集の充実努めたほか、福祉の現状やそれに対する県社協の事業をはじめ、福祉の実践活動など幅広く紹介した。

▶ 発行実績：年9回、各15,000部 年3回（オアシス組み込み）、各20,000部

## (2) 総合情報誌「福祉にいがた オアシス21」の発行

明るい長寿社会づくりを目的に、高齢者に関わる諸問題を中心に誌面を展開した。

印刷業者変更により経費が削減されたことで、年間を通して28ページ建て（4ページ臨増）が可能になった。これにより数ページにわたる巻頭特集が組め、充実した誌面となった。

▶ 発行実績：年3回、各20,000部

## 5 共同募金・たすけあい運動等推進事業

### (1) 共同募金運動・歳末たすけあい運動の推進

社会福祉法第119条の規定に基づき、新潟県共同募金会に対し、募金の目標額及び配分方法等について意見具申をするとともに、募金運動の推進に積極的に協力した。

### (2) 各福祉週間事業の推進

各種週間事業（子どもの日ー児童福祉週間、老人の日ー老人週間、障害者の日ー障害者週間）について、ポスターの配布等を通じて県民の意識啓発に努めた。

## 推進目標 2 地域福祉活動の振興

### 1 地域福祉活動推進事業・市町村社協活動支援事業

#### (1) 地域福祉活動支援プログラム構築事業

多様化する住民の生活課題に対応するため、大学等研究機関との協働により、日常生活圏での住民の福祉活動を推進する効果的な住民参加の手法、支援プログラムの構築に向けて調査・研究した。

大学名	テーマ・事業内容
新潟医療福祉大学	[多様な主体による「新たな支え合いモデル」の構築に関する実証的研究] 実施地域：五泉市 ① 地域行事や出前講座による住民との交流 ② 住民意識調査の実施 ③ 地域フォーラムの開催

#### (2) 居場所ネット創出事業

県内の実践団体の状況や地域課題を把握・分析し、サロン活動等の機能強化を通じて地域力の向上に努めた。

##### ① 住民参加型在宅福祉サービス事例検討会

期日・場所等	内容
9月29日	事例提供者 村上市社会福祉協議会地域福祉課主事 佐藤 智里

新潟市 (参加者11名)	アドバイザー 支え合いのしくみづくりアドバイザー 河田 瑠子
-----------------	--------------------------------

## ② 住民参加型在宅福祉サービスセミナー

期日・場所等	内 容
2月23日 新潟市 (参加者30名)	話題提供「地域包括ケアシステムにおける助け合い活動の方向性について」 支え合いのしくみづくりアドバイザー 河田 瑠子 情報交換・質疑応答 助け合い活動の方向性について整理する

## ③ ふくしで村づくりフォーラムinせきかわ

期日・場所等	内 容
10月31日 関川村 (参加者293名)	オープニングトーク「村長が語る！村の未来」 関川村長 平田 大六 報告『基調講演の前に…現在作成中の地域福祉(活動)計画の中身を少しだけ紹介します』 関川村役場住民福祉課長 中東 正子 関川村社会福祉協議会常務理事兼事務局長 加藤 義彦 基調講演『誰もが役割を持てる地域づくり ～大胆なチャレンジを～』 秋田県藤里町社会福祉協議会会長 菊池 まゆみ シンポジウム『関川村のふくしは最高(最幸)!!! 村の未来はみんなで創りだす』 観光と福祉・渡邊邸生誕祭について 菅原 清夏 住民相互の移送支援について 高橋 正弘 誰もが利用できる居場所作りについて 遠山 修 アドバイザー 藤里町社会福祉協議会会長 菊池 まゆみ コーディネーター 敬和学園大学共生社会学科専任講師 川本 健太郎

## ④ 共生のまちづくりフォーラムinたいない

期日・場所等	内 容
11月30日 胎内市 (参加者140名)	講演『生きる、暮らしを変えていく福祉の力 ～ふくしで地域をプロデュース～』 NPO法人全国地域生活支援ネットワーク代表理事 大原 裕介 トークセッション『ともに生き支える福祉。最前線から自由発想で大いに語り考えよう!!!』

	ゲスト	
	地域生活支援センターぐみの郷相談支援専門員	長谷部 仁
	地域生活支援センターぐみの郷相談支援専門員	田澤 亜希子
	胎内市地域包括支援センターみらい主任介護支援専門員	井川 智徳
	せいかつ応援センター胎内市社協主任相談支援員	坂上 稔
	胎内市議会 厚生環境常任委員会委員長	森田 幸衛
	アドバイザー	
	NPO法人全国地域生活支援ネットワーク代表理事	大原 裕介
	聞き手	
	敬和学園大学共生社会学科専任講師	川本 健太郎

### ⑤ インクルージョンフォーラムinあがの

期日・場所等	内 容
2月27日 阿賀野市 (参加者60名)	講演「み・らいずの実践から学ぶ!!!地域に求められる福祉の人材像とネットワーク」 一般社団法人FACE to FUKUSHI 事務局長 岩本 恭典 ワークショップ 「これからの日本のふくしを『阿賀野市』から築き上げるためのネットワークづくり」 ファシリテーター 一般社団法人FACE to FUKUSHI 事務局長 岩本 恭典 一般社団法人FACE to FUKUSHI 事務局 池谷 徹

### (3) 地域福祉協働推進フォーラム

地域包括ケアシステムの構築のために、その基盤となる社会資源の開発や他機関との連携の方法などを学ぶことを目的にフォーラムを開催した。

期日・場所等	内 容
12月4日 新潟市 (参加者50名)	講演「ごちゃまぜが生涯活躍の街をつくる」 社会福祉法人佛子園三草二木西圓寺施設長 安倍 真紀 トークセッション「地域で『暮らす』ために『誰もが働ける場』を創造する」 ゲスト 社会福祉法人佛子園三草二木西圓寺施設長 安倍 真紀 公益財団法人正光会多機能型事業所南生 田上 純一 特定非営利活動法人暮らしづくりネットワーク北芝 中村 雄介 聞き手 敬和学園大学共生社会学科専任講師 川本 健太郎

<p>3月4日 新潟市 (参加者50名)</p>	<p>講演「『住民主体の地域包括ケアシステム構築のススメ』 兵庫県宝塚市社会福祉協議会常務理事事務局長 佐藤 寿一</p> <p>シンポジウム「待ったなし!!!住民主体で如何に地域包括ケアシステムを構築するか」</p> <p>シンポジスト</p> <p>新発田市社会福祉協議会地域福祉係長 川瀬 聖志 新潟県福祉保健部高齢福祉保健課在宅福祉係主事 本間 淑之 アドバイザー</p> <p>兵庫県宝塚市社会福祉協議会常務理事事務局長 佐藤 寿一 コーディネーター 敬和学園大学共生社会学科専任講師 川本 健太郎</p>
----------------------------------	--

#### ◎(4) 市町村社協会長視察研修

県内の先進的な地域福祉活動等を視察し、社協事業全般について役員相互の意見交換等を行うことで連携・交流を深め、社協活動の推進に資することを目的に開催した。

期日・場所	内 容
<p>9月10日～11日 燕市、新潟市 (参加者47名)</p>	<p>説明「燕市社会福祉協議会が取り組む地域福祉事業」 燕市社会福祉協議会 事務局長 野瀬 清一 福祉後見・権利擁護センター長 吉藤 則彦 地域福祉課地域福祉係長 車田 圭 地域福祉課ボランティア・市民活動係長 稲田 泰紀</p> <p>視察①燕市社会福祉協議会燕支所、就労支援センター、ふれあい喫茶ぼぼ 視察②燕市社会福祉協議会法人本部</p> <p>懇談・情報交換会 新潟県副知事 北窓 隆子 燕市長 鈴木 力</p> <p>話題提供・意見交換会「市町村社会福祉協議会と地域福祉事業」 新潟医療福祉大学社会福祉学科長・教授 松山 茂樹</p>

#### (5) 市町村社協課題別研修会

市町村社協の地域福祉担当者等を対象に、階層別、課題テーマ別に業務推進に必要とされる知識や技術の習得を図ることを目的に研修会等を開催した。

##### ① 社協・共募新任及び初級職員研修

期日・場所等	内 容
<p>4月21日～22日 新潟市 (参加者34名)</p>	<p>講義「社会福祉協議会概論」 新潟県社会福祉協議会地域福祉課長代理 中原 敦子</p> <p>講義「共同募金運動の今」 新潟県共同募金会係長 藤田 亨</p> <p>講義「社会福祉協議会の実務①」 南魚沼市社会福祉協議会係長 本多 博樹</p>

	上越市社会福祉協議会係長	南 直樹
	新潟県社会福祉協議会主任	坂野 健一郎
	ミニトーク「駆け出し社協職員の挑戦」	
	聴き手:上越市社会福祉協議会主任	佐藤 貴規
	語り手:長岡市社会福祉協議会主事	諸橋 克哉
	阿賀野市社会福祉協議会主事	柴山 知香
	講義「社会福祉協議会と災害支援」	
	新潟県社会福祉協議会地域福祉課主任	河野 弘輝
	演習「社会福祉協議会の業務」	
	新発田市社会福祉協議会係長	川瀬 聖志
	胎内市社会福祉協議会主事	河内 篤
	関川村社会福祉協議会主事	平田 達哉
	講義「社会福祉協議会の実務②」	
	妙高市社会福祉協議会係長	栞原 正美
	燕市社会福祉協議会係長	稲田 泰紀
	津南町社会福祉協議会主事	石沢 好美
	長岡市社会福祉協議会主任	河井 大介

## ② 市町村社協事務局長会議

県内市町村社協の事務局長が一堂に会し、諸課題に対する議論を深めるとともに情報を共有することを目的に開催した。

期日・場所	協 議 事 項
6月4日 新潟市	① 県社会福祉協議会活動指針と平成27年度事業計画について ② 平成27年度市町村社会福祉協議会の重点事業等について ③ 平成27年度市町村別生活困窮者自立支援事業の実施体制 ④ その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子供版・新潟県の福祉データパンフレットについて</li> <li>・ 市町村社会福祉協議会会長視察研修の実施について</li> <li>・ 生活福祉資金貸付制度と生活困窮者自立支援制度との連携について</li> <li>・ 高齢者総合相談センター事業について</li> <li>・ 市町村社会福祉協議会に関係する行事予定</li> <li>・ 県内社協職員連絡会への加入について</li> </ul>

## ③ 市町村社協事業課題別研修会（南魚沼市福祉人材フォーラムの再掲）

期日・場所等	内 容
11月7日 南魚沼市 (参加者61名)	講演「アナタとワタシのフクシのアシタ」 一般社団法人FACE to FUKUSHI 事務局長 岩本 恭典 シンポジウム「フクシのアシタのために考えていること」 シンポジスト 在宅介護支援センターあしぬま荘（亀田郷芦沼会）今井 正人 柏崎市西地域包括支援センターまちなか（柏崎市社協）坂井 万里央

	相談支援センターみなみうおぬま（南魚沼福祉会）江部 健幸 アドバイザー 一般社団法人FACE to FUKUSHI 事務局長 岩本 恭典
--	--

#### ④ 広報研修会

期日・場所等	内 容
7月10日 新潟市 （参加者28名）	講義「読者に伝わる！文章読本」 実践講座「短文作成」 発表・講評 新潟日報社 編集局報道部長代理兼写真部長代理 <div style="text-align: right;">岩本 潔</div>

#### ⑤ 地域福祉活動計画等の策定支援

地域福祉活動計画や市町村社協発展強化計画策定支援のため、市町村社協が行う検討会議への参加（阿賀野市社協、関川村社協）や先進事例等の情報提供を行った。

#### (6) 福祉施策や動向に関する情報提供

##### ①新潟県社協メール情報の発信

市町村社協に新潟県社協メール情報を随時発信し、全国情勢等の福祉情報提供を行った。

▶ 配信数及び提供記事数：26回、134記事

### 推進目標3 ボランティア活動の振興

#### 1 ボランティア活動・社会貢献活動推進事業

##### ◎(1) ボランティア推進フォーラム

ボランティア活動の普及啓発を目的にフォーラムを開催した。

期日・場所等	内 容
3月11日 佐渡市 （参加者50名）	講演「あしたのための担い手づくり」 講師:特定非営利活動法人明日育常務理事 長井 一浩

#### (2) 災害救援活動の推進

##### ① 災害救援活動に関する人材養成事業（研修開催）

災害救援活動を的確に遂行できる社協職員の養成を目的に研修会を開催した。

**【災害支援コーディネーター養成研修会（新潟県災害ボランティア調整会議と共催）】**

期日・場所等	内 容
初級コース 2月17日～18日 柏崎市 （参加者28名）	① 講義「災害、災害ボランティア、災害ボランティアセンターとは」 講師:にいがた災害ボランティアネットワーク 李 仁鉄 ② パネルディスカッション 「災害ボランティアセンターでの活動と運営者」 コーディネーター：長岡市社会福祉協議会 本間 和也 パネラー：南魚沼市社会福祉協議会 本多 博樹 新潟市西区社会福祉協議会 田巻 美和子

	<p style="text-align: right;">にいがた災害ボランティアネットワーク 野村 卓也</p> <p>③ 講義・演習「災害ボランティアセンターの実際」          講師:にいがた災害ボランティアネットワーク 李 仁鉄          胎内市社会福祉協議会 河内 篤</p> <p>④ パネルディスカッション          「関係団体による被災者支援拠点の運営支援と被災者支援について」          コーディネーター:燕市社会福祉協議会 佐藤めぐみ          コメンテーター:にいがた災害ボランティアネットワーク 李 仁鉄          :南陽市社会福祉協議会 竹田 三佳          :南陽青年会議所2012理事長 鈴木 大助          :ウェザーハート災害福祉事務所 千川原 公彦</p> <p>⑤ 講義・演習「被災者支援拠点の運営と被災者支援の方法について」          講師:にいがた災害ボランティアネットワーク 李 仁鉄          :中越防災安全推進機構 河内 毅</p>
<p>中級コース          3月7日～8日          柏崎市          (参加者38名)</p>	<p>① 講義「災害支援とは。コーディネーターの役割について」          講師:にいがた災害ボランティアネットワーク 李 仁鉄</p> <p>② 講義「災害支援におけるヒト・モノ・カネ」          講師:新潟県社会福祉協議会 河野 弘輝</p> <p>③ 講義「コミュニケーションとスタッフケア」          講師:新潟 NPO 協会 井上 基之</p> <p>④ 講演「災害ボランティアセンターにおける広報と情報発信、管理」          講師:東京ボランティア市民活動センター 加納 祐一</p> <p>⑤ 講義・ワークショップ「広域支援・連携の必要性」          講師:中越防災安全推進機構 河内 毅          くびき野 NPO サポートセンター 近藤 尚仁          :柏崎地域国際化協会 清水 由美子</p> <p>⑥ パネルディスカッション「被災者支援における専門職団体との連携」          講師:にいがた災害ボランティアネットワーク 李 仁鉄          :新潟県精神保健福祉協会 本間 寛子          :日本財団 黒澤 司          :司法書士柿崎啓子事務所 柿崎 啓子</p> <p>⑦ ワークショップ「発災・復旧・復興への道のり」          講師:中越防災安全推進機構 河内 毅          柏崎まちづくりネットあいさ 水戸部 智          地域活動サポートセンター柏崎 会田 理恵子</p>

**② 県内社協における災害救援活動に関する相互支援協定締結社協の連絡名簿の整備**

災害時において連絡調整を円滑に行うため、相互支援協定締結社協の連絡名簿を更新整備した。

**③ 大規模災害に備えた市町村社協組織運営に関する重要書類の保管**

大規模災害等で書類紛失に備え、県内全市町村社協の組織運営に関する重要書類である定款及び諸規程、役員名簿、事業実施報告書及び決算書、事業実施計画書及び予算書の保管、整備を行った。

#### ④ 新潟県内における豪雪への対応

新潟県内の豪雪に対応するため、新潟県内における積雪・降雪及び被害状況、除雪ボランティア募集情報、除雪ボランティア活動状況の情報を収集し、1月から3月までホームページに掲載し情報発信した。

#### ◎⑤ 「関東甲信越静ブロック都県・指定都市社協災害時の相互支援に関する協定」等に基づく「平成27年関東・東北豪雨災害」被災地支援のための職員派遣及び被災地支援活動等

##### ア 常総市災害ボランティアセンターコーディネーター派遣

茨城県社協からの支援要請に基づき、「常総市災害ボランティアセンター」に職員派遣を行った。

派遣先：常総市災害ボランティアセンター

期間	社協名	派遣職員数	支援業務内容
9月21日～9月25日	新潟県社協	3名（9/21～9/23） 3名（9/23～9/25）	総務班、ニーズ班、 現地コーディネート
10月12日～ 10月16日	新潟県社協 長岡市社協 柏崎市社協	2名（10/12～14） 2名（10/14～16）	総務班（団体受付） ニーズ班
11月3日～11月12日	新潟県社協	2名	総務班（団体受付） 石下サテライト

##### イ 常総市災害ボランティアバスコーディネーター派遣

新潟県災害ボランティア調整会議が主催するボランティアバスに職員をコーディネーターとして派遣した。

運行日	派遣職員数	活動内容
9月22日	1名	被災地でのボランティア活動支援等
9月26日	1名	バス車内レク、被災地でのボランティア活動支援等
10月8日	1名	活動支援等

##### ウ 常総市災害ボランティアセンター運営支援者の派遣

災害ボランティア活動支援プロジェクト会議からの要請に基づき、「常総市災害ボランティアセンター」に職員派遣を行った。

派遣先：常総市災害ボランティアセンター

期間	派遣職員数	活動内容
10/15～10/19	1名	災害ボランティアセンターの運営補助

##### エ 情報収集・情報発信

被災地支援を行うため、市町村社協及び災害ボランティア関係団体にメール情報の配信を行った。

また、現地災害ボランティアセンターのボランティア募集状況等を、ホームページで情報発信を行った。

オ 災害ボランティアセンター活動資金の寄付

災害ボランティアセンター活動資金として、茨城県社協、栃木県社協、茨城県常総市社協、宮城県大和町社協に寄付を行った。

### (3) 民間社会福祉施設備品整備助成事業

民間社会福祉施設の備品等整備の充実を支援するため、社会福祉基金の運用益を助成した。

助成件数・額	助成対象備品・助成施設種別
19件 2,677,000円	<p>[助成対象備品]</p> <p>防火・防災対応に係る備品(発電機、防災カーテン、石油ストーブ等)</p> <p>[助成施設種別]</p> <p>認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護施設、障害者グループホーム(共同生活援助)</p>

### (4) 県民たすけあい基金運用益助成事業の推進

管理運営委員会において、基金の管理・運営・基金助成事業の実施方策等を審議し、基金事業の適正な管理・運営並びに助成事業の効果的な実施に努めた。

#### ① 県民たすけあい基金管理運営委員会

期日・場所	協 議 事 項
第1回 6月23日 新潟市	<p>[協議事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長及び副委員長の選任について</li> <li>・平成26年度助成事業実施状況及び収支決算、平成27年度収支予算について</li> <li>・平成27年度第2回助成事業の採択について</li> </ul>
第2回 10月5日 新潟市	<p>[協議事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度第3回助成事業の採択について</li> </ul>
第3回 2月8日 新潟市	<p>[協議事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度助成事業実施状況及び収支決算見込、平成28年度収支予算について</li> <li>・平成28年度第1回助成事業の採択について</li> <li>・趣味等に関連した事業に対する助成方針について</li> </ul>

## ② 県民たすけあい基金運用益助成事業

ボランティアグループ等の活動を支援するため、活動に必要な経費を助成した。

助成事業	助成件数	金額(円)
ボランティアグループ・団体が行う活動事業	45	13,813,000
学習・研修事業	(11)	(2,515,000)
福祉教育・啓発事業	(6)	(2,258,000)
調査研究事業	(0)	(0)
活動に必要な機器等整備事業	(15)	(4,240,000)
サービス活動事業	(13)	(4,800,000)
市町村社協・ボランティアセンターが行うボランティア活動振興事業	8	2,777,000
学習・研修事業	(3)	(907,000)
福祉教育・啓発推進事業	(0)	(0)
災害ボランティア活動推進事業	(1)	(500,000)
その他試行的・モデル的事业	(4)	(1,370,000)
ボランティア活動の拠点整備事業	(0)	(0)
◎東日本大震災避難者支援団体が行うボランティア活動振興事業	1	250,000
東日本大震災避難者支援事業	(1)	(250,000)
自殺予防支援事業	7	2,843,000
自殺予防支援事業	(7)	(2,843,000)
県社協が行うボランティア活動振興事業	1	1,500,000
ボランティア活動振興事業	(1)	(1,500,000)
合 計	62	21,183,000

## (5) 寄付等の受入調整

企業等の社会貢献活動が積極的に行われるよう、福祉の現状等の情報を企業等へ提供するとともに寄付・寄贈や招待事業などの調整を行った。

寄付種別	寄付内容・寄贈配分先
現金18件 11,106,665円	社会福祉基金寄付金 4件 622,127円 ボランティア基金寄付金 1件 103,936円 社会福祉施設等指定寄付金 13件 10,380,602円 福祉施設 23件(高齢15、障害5、児童3)、ボランティア団体17件
物品6件	車両、すし折詰、カップ麺、精米等 福祉施設28件、NPO法人2件
招待1件	音楽鑑賞 児童・母子関係者、東日本大震災県内避難者

## (6) 寄付のマッチング事業（ファンドレイジング福祉にいがた）

新潟県内に寄付の文化を根付かせ、福祉活動や地域活動等の自主財源の確保を通じて地域福祉の推進に寄与することを目的に寄付のマッチングサイト（ファンドレイジング福祉にいがた）を構築した。（平成28年6月稼働予定）

## 推進目標 4 関係機関・団体との連携・支援の推進

### 1 関係機関・団体との連携・支援事業

#### (1) 種別協議会や当事者団体等の連携・調整活動

##### ① 福祉団体等懇談会

県内の福祉団体が相互の連携を深め、情報交換を図ることを目的に懇談会を開催した。

期日・場所等	協 議 事 項
第1回 6月12日 新潟市	① 行政説明 新潟県福祉保健部長 岡 俊幸 ② 情報交換
第2回 2月19日 新潟市	① 平成28年度新潟県社会福祉政策・予算要望の結果について ② 行政説明 新潟県福祉保健部福祉保健課長 永瀬 吉彦 ③ 情報交換 ④ 懇談

##### ② 福祉団体との連携・協働を基盤とした政策提言・要望活動

ア 県担当課長と福祉団体の意見交換会

期日・場所等	出 席 者
県福祉保健課長と福祉団体の意見交換会 10月14日 新潟市	新潟県福祉保健部福祉保健課長 永瀬 吉彦 [出席団体] ・新潟県社会福祉協議会 ・新潟県民生委員児童委員協議会 ・新潟県老人福祉施設協議会 ・新潟県精神障害者家族会連合会 ・新潟県介護福祉士会 ・新潟県介護支援専門員協会 ・新潟県災害福祉広域支援ネットワーク協議会
県障害福祉課長と福祉団体の意見交換会 10月14日 新潟市	新潟県福祉保健部障害福祉課長 堀池 愛子 [出席団体] ・新潟県社会福祉協議会 ・新潟県身体障害者団体連合会 ・新潟県手をつなぐ育成会 ・新潟県精神障害者家族会連合会 ・新潟県介護福祉士会
県高齢福祉保健課長と福祉団体の意見交換会 10月14日 新潟市	新潟県福祉保健部高齢福祉保健課長 須貝 孝 [出席団体] ・新潟県社会福祉協議会 ・新潟県ホームヘルパー協議会 ・新潟県老人クラブ連合会
県児童家庭課長と福祉団体の意見交換会	新潟県福祉保健部児童家庭課長 土田 まゆみ [出席団体]

10月16日 新潟市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟県手をつなぐ育成会</li> <li>・新潟県母子寡婦福祉連合会</li> </ul>
県国保・福祉指導課長と福祉団体の意見交換会 10月16日 新潟市	新潟県福祉保健部国保・福祉指導課長 吉田 誠吾 [出席団体] <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟県社会福祉士会</li> </ul>

イ 県知事及び県福祉保健部長に対する要望活動

期日・場所等	出席者
12月15日 新潟市	<p>[要望先]</p> <p>新潟県知事 泉田 裕彦 新潟県福祉保健部副部長 山田富美子</p> <p>[出席者名]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟県社会福祉協議会会長 竹内 希六</li> <li>・新潟県民生委員児童委員協議会副会長 長谷川 中興</li> <li>・新潟県老人福祉施設協議会会長 市井 栄吉</li> <li>・新潟県老人クラブ連合会会長 川崎 悌吉</li> <li>・新潟県身体障害者団体連合会常務理事 竹森 登志男</li> <li>・新潟県手をつなぐ育成会副理事長 熊倉 範雄</li> <li>・新潟県精神障害者家族会連合会理事長 星 真人</li> <li>・新潟県母子寡婦福祉連合会会長 中野 キン子</li> <li>・新潟県社会福祉士会会長 星井 勝博</li> <li>・新潟県介護福祉士会会長 宮崎 則男</li> <li>・新潟県ホームヘルパー協議会会長 石黒 裕里子</li> <li>・新潟県介護支援専門員協会副会長 藤本 綾子</li> <li>・新潟県災害福祉広域支援ネットワーク協議会会長 竹内 希六</li> </ul>

③ 福祉団体の自主活動への共催・後援等

期日・場所	大会名・団体名
5/17 新潟市	第16回新潟県障害者スポーツ大会 (新潟県)
5/22 糸魚川市	第60回新潟県保育事業研究大会 (新潟県保育連盟)
5/24 新潟市	フォーラム統合失調症を生きる (NHK エンタープライズ)
6/2 新潟市	第46回新潟県精神障害者家族会連合会大会 (新潟県精神障害者家族会連合会)
6/20~7/19	新潟県薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 (新潟県薬物乱用対策推進本部)
6/21~ 新潟市	プレジョブ新潟ミニセミナー (プレジョブ新潟連絡協議会)
6/27 新潟市	福祉住環境コーディネーターネットワーク第15回総会記念市民公開講座 (福祉住環境コーディネーターネットワーク)
7/4. 11 新潟市他	HOT トークセッション「ソーシャルワークの今を語る」 (新潟県社会福祉士会)
7/4~5 佐渡市	第15回新潟県聴覚障害者大会 (新潟県聴覚障害者協会)
7/5 見附市	第57回新潟県母子寡婦福祉大会 (新潟県母子寡婦福祉連合会)

7/11	新潟市	第20回新潟県手をつなぐ育成会新潟大会	(新潟県手をつなぐ育成会)
7/17~18	三条市	NPO 法人全国精神障害者地域生活支援協議会 (あみ) 第19回全国大会 in 新潟	(全国精神障害者地域生活支援協議会)
7/25	新潟市	平成27年度新潟県ホームヘルパー研究大会	(新潟県ホームヘルパー協議会)
7/25	新潟市	新潟在宅医科歯科連携講演会	(新潟市在宅医科歯科連携懇話会)
7/26~11/1	新潟市	第28回社会福祉士国家試験受験対策講座	(新潟県社会福祉士会)
7/29	長岡市	「地域密着型複合施設わしま」・「高齢者複合施設サクラレ福住」竣工式典	(長岡三古老人福祉会)
8/11	新潟市	新潟県総合生活協同組合創立60周年記念祝賀会	(新潟県総合生活協同組合)
8/20	南魚沼市	第26回南魚沼地区社会福祉大会	(南魚沼地区社会福祉大会実行委員会)
8/26~28	新潟市	第17回日本ロービジョン学会学術総会	(第17回日本ロービジョン学会学術総会)
8/29	佐渡市	佐渡金銀山現地ボランティア活動	(新潟県教育庁文化行政課)
9/1~12/31		第63回手足の不自由な子どもを育てる運動	(新潟県肢体不自由児協会)
9/2~3	新潟市	第21回新潟県老人福祉施設研究大会	(新潟県老人福祉施設協議会)
9/5	新潟市	第22回真柄ふれ愛トーク&コンサート	(真柄福祉財団)
9/12	新潟市	北陸信越地区新潟ブロック協議会第45回ブロック大会白根大会	(日本青年会議所北陸信越地区 新潟ブロック協議会)
9/21~	新潟市	ほっとサービス・ホットタウン事業	(新潟県生活衛生営業指導センター)
9/26~27	長岡市	来て、見て、学ぼう!みんなの防災フェア2015	(テレビ新潟放送網)
10/2	新潟市	第55回精神保健福祉東北大会	(新潟県精神保健福祉協会)
10/2	長岡市	第32回がん征圧新潟県大会	(新潟県健康づくり財団)
10/4	妙高市	第39回新潟県聴覚障害者ソフトバレーボール交流大会	(新潟県聴覚障害者協会)
10/4	新潟市	新潟県視覚障害者福祉大会・新潟県視覚障害者文化祭	(新潟県視覚障害者福祉協会)
10/12	新潟市	第3回赤い羽共同募金応援チャリティゴルフコンペ	(新潟県共同募金会)
10/14	新潟市	第51回新潟県老人福祉大会	(新潟県老人クラブ連合会)
10/17	阿賀野市	第12回阿賀野市社会福祉大会	(阿賀野市社会福祉協議会)
10/22	長岡市	第39回北越銀行賞表彰式	(北越銀行)
10/22	新潟市	第15回全国障害者スポーツ大会新潟県・新潟市選手団結団式	(新潟県)
10/24	上越市	平成27年度上越市社会福祉大会	(上越市社会福祉協議会)
10/24	十日町市	2015年度第2回新潟ブロックコンファレンス	(日本青年会議所北陸信越地区新潟ブロック協議会)
10/24	長岡市	障害者支援研修「聴く!知る!語る!」	(新潟県社会福祉士会)
10/25	新潟市	第48回新潟県身体障害者福祉大会	(新潟県身体障害者団体連合会)
10/25	新潟市	新潟県作業療法士会30周年記念特別公開講座	(新潟県作業療法士会)
11/1	長岡市	精神保健福祉研修会~共生を目指して~	(新潟県精神障害者家族会連合会)
11/8~15	新潟市	第14回新潟県障害者芸術文化祭	(新潟県障害者社会参加推進センター)
11/8	新潟市	第4回生活困窮者問題シンポジウム in Niigata	(済生会支部新潟県済生会)
11/8	三条市	第11回三条市民福祉大会	(三条市社会福祉協議会)
11/9	上越市	第2回新潟県高等学校ボランティア大会	(新潟県高等学校文化連盟)
11/20	新潟市	「地域包括ケア」あなたは何をする人?~社会福祉士の役割~	(新潟県社会福祉士会)
11/20~21	新潟市	日本子ども虐待防止学会第21回学術集会にいがた大会	(にいがた大会実行委員会)
11/21~23	長岡市	第49回全国ろうあ青年研究討論会	(新潟県聴覚障害者協会)

11/23	新潟市	第9回東日本大震災チャリティダンスイベント「百花繚乱」	(新潟恩返しプロジェクト)
11/28	新潟市	HOTトークセッション part II 「ソーシャルワークの“実践”を語ろう～連携と協働～」新潟会場	(新潟県社会福祉士会)
12/12	胎内市	平成27年度胎内市社会福祉大会	(胎内市社会福祉協議会)
2/6	新潟市	平成27年度新潟県医療社会事業担当者研修会	(新潟県医療ソーシャルワーカー協会)
2/12~14	新潟市他	2016年第1回新潟ブロックコンファレンス	(日本青年会議所北陸信越地区新潟ブロック協議会)
		2016年第6回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム・新潟	(2016年第6回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム・新潟)
2/13	長岡市	HOTトークセッション part II 「ソーシャルワークの“実践”を語ろう～連携と協働～」長岡会場	(新潟県社会福祉士会)
2/20	新潟市	学ぼう「子どもの権利擁護」～貴方は知っていますか? 「ハーグ条約」& 「自立援助ホーム」	(新潟県社会福祉士会)
2/27	長岡市	老年問題セミナー2016	(医療と福祉総合研究会)
3/5~6	長岡市	第26回耳の日フェスティバル	(新潟県聴覚障害者協会)
3/13	新潟市	結成50周年記念事業「佐野有美さん講演会」	(新潟セントラルライオンズクラブ)

## (2) 全国・関東ブロック研修会等の本県での開催に対する支援・協力

- ① 第55回関東ブロック母子生活支援施設研究協議会
  - ▶7月2日～3日 新潟市(参加者数109名) 基調講演、研究部会、実践報告等
- ② 第65回全国乳児院協議会
  - ▶10月1日～2日 新潟市(参加者数217名) 表彰、記念講演、シンポジウム等
- ③ 平成27年度日本福祉施設士会関東甲信越ブロックセミナー新潟大会
  - ▶10月15～16日 新潟市(参加者数100名) 基調講演、研修、記念講演等
- ④ 第49回全国ろうあ青年研究討論会
  - ▶11月21日～23日 長岡市(参加者数350名) 記念講演、分科会
- ⑤ 2016年第6回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム・新潟
  - ▶2月12日～14日 新潟市、南魚沼市(参加者数610名) フロアホッケー、アルペンスキー等7競技

## (3) 福祉団体業務の受託等による支援・協力

福祉団体の事務局業務を受託し、運営・活動の充実に支援・協力した。

- ① 新潟県社会福祉法人経営者協議会
- ② 新潟県社会福祉法人経営者協議会青年部会
- ◎③ 全国社会福祉法人経営者協議会北関東・信越ブロック協議会
- ④ 新潟県内社協職員連絡会
- ⑤ 新潟県災害ボランティア調整会議
- ⑥ 新潟県社会就労センター連絡協議会

## 2 災害福祉広域支援ネットワーク事業の推進〈活動指針〉

### (1) 災害福祉広域支援ネットワーク協議会の運営等

平成26年3月、県内福祉関係10団体(H28.4月現在:13団体)が横断的に連携した「新潟県災害福祉広域支援ネットワーク協議会」が発足し、災害に備えた福祉支援体制の構築に向け活

動している。

### ① 災害福祉広域支援ネットワーク協議会総会・幹事会の開催

期日・場所等	協 議 事 項
総会 6月29日 新潟市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度事業及び決算報告について</li> <li>・平成27年度事業計画及び予算について</li> </ul>
幹事会	
第1回 5月29日	・構成団体における災害対応体制の整備状況について
第2回 8月27日	・防災訓練の参加について
第3回 10月22日	・ネットワーク協議会の災害福祉支援活動の基本方針について
第4回 2月29日	・災害時要配慮者に対するネットワーク協議会の協力体制について
第5回 3月22日 新潟市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害福祉支援体制構築の全国動向等について ほか</li> <li>* 5回の幹事会のほか、正副代表幹事会を2回開催（8/3、1/26）</li> </ul>

### ② 災害福祉広域支援ネットワーク協議会の支援・協力体制等の整備検討

<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 構成団体内における支援体制づくり（支援マニュアル作成、連絡体制整備等）</li> <li>○ 災害時要配慮者支援に対するネット協の協力体制の構築に向けた検討</li> <li>○ 災害福祉支援に関する(株)富士通総研との情報交換勉強会開催</li> <li>○ (株)富士通総研主催「災害福祉広域支援ネットワーク・都道府県の災害時の福祉支援体制構築のガイドライン作成に向けての調査研究事業」情報交換会参加</li> <li>○ 支援・訓練用装備品等の整備（PHS 備蓄キット12台整備）</li> </ul>
---

### ③ 県外視察研修の実施

期日・場所等	内 容 等												
11月21・22日 郡山市 (参加者6名)	<p><b>[内容]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 東日本大震災時の施設入所者の避難状況聴取 (福島県老人福祉施設協議会復興委員会 高木 健 事務局長)</li> <li>○ 全国ボランティアフェスティバル分科会参加 「災害時の要配慮者支援のあり方を考える」 (福島県ネット協における災害派遣福祉チームの整備状況報告)</li> </ul> <p><b>[参加者]</b></p> <table> <tr> <td>新潟県社会福祉法人経営者協議会 青年部長</td> <td>西川 伸作</td> </tr> <tr> <td>新潟県介護福祉士会 組織委員長</td> <td>出羽 秀輝</td> </tr> <tr> <td>新潟県介護支援専門員協会 総務企画委員長</td> <td>角屋 宗敬</td> </tr> <tr> <td>新潟県知的障害者福祉協会 理事</td> <td>渡邊 信也</td> </tr> <tr> <td>新潟県社会就労センター連絡協議会 監事</td> <td>山賀 亮一</td> </tr> <tr> <td>新潟県社会福祉協議会 福祉人材課 参事</td> <td>秋保 伸之</td> </tr> </table>	新潟県社会福祉法人経営者協議会 青年部長	西川 伸作	新潟県介護福祉士会 組織委員長	出羽 秀輝	新潟県介護支援専門員協会 総務企画委員長	角屋 宗敬	新潟県知的障害者福祉協会 理事	渡邊 信也	新潟県社会就労センター連絡協議会 監事	山賀 亮一	新潟県社会福祉協議会 福祉人材課 参事	秋保 伸之
新潟県社会福祉法人経営者協議会 青年部長	西川 伸作												
新潟県介護福祉士会 組織委員長	出羽 秀輝												
新潟県介護支援専門員協会 総務企画委員長	角屋 宗敬												
新潟県知的障害者福祉協会 理事	渡邊 信也												
新潟県社会就労センター連絡協議会 監事	山賀 亮一												
新潟県社会福祉協議会 福祉人材課 参事	秋保 伸之												

#### ④ 災害福祉広域支援セミナーの開催

期日・場所等	内 容
1月25日 新潟市	○講演1 災害時要配慮者支援について考える ～備えから災害にも強い福祉の地域づくり～ 特定非営利活動法人さくらネット代表理事 石井 布紀子 ○講演2 能登半島地震での福祉避難所の設置・運営とその後の取組み 輪島市福祉環境部健康推進課長寿支援室次長 河崎 国幸

#### ⑤ 地域懇談会の開催

期日・場所等	内 容
2月12日 田上町 (参加者約40名)	○「田上町・介護保険事業所懇談会」 ・新潟県災害福祉広域支援ネットワーク協議会の活動と今後の方向 新潟県災害福祉広域支援ネットワーク協議会 代表幹事 西川 伸作 ・災害時要配慮者支援に係る市町村の状況 新潟県福祉保健部福祉保健課 副参事(地域福祉係長) 寺尾 行広 ・田上町における災害時要配慮者対策の現状 田上町総務課庶務防災係長 中野 貴行 ・参加者によるグループワーク ・発表とディスカッション

#### ⑥ 防災訓練への参加・協力

期日・場所等	内 容
6月14日 見附市	○見附市防災訓練 ・福祉避難所設置要請訓練の提案、PR パネル展示
11月7日 新潟市	○大規模津波防災総合訓練(北陸地域整備局、県、市、関係機関参加) ・福祉避難所派遣要請情報伝達訓練(県・新潟市・構成団体幹事)

### ◎3 関係団体との協定による事業

#### ① 新潟医療福祉大学との包括連携協定締結記念フォーラムの開催

シニア世代に対する地域活動への参加の呼び掛けと、シニアと若者が協力して活力ある長寿社会を作るための方策を考えることを目的に開催した。

期日・場所等	内 容
2月15日 新潟市 (参加者345名)	ダンス・パフォーマンス 新潟医療福祉大学ダンス部 基調講演「シニア世代への期待」～個人的体験からお伝えしたいこと～ 新潟医療福祉大学学長 山本 正治 アクティビティ・トーク「自分らしく心豊かに生きるために」～シニア世代のアクティビティに向けて～ 新潟県高齢者大学学長 石上 和男

	新潟県高齢者大学卒業生	古市 重男
	新潟市立松浜中学校地域教育コーディネーター	岡 昌子
	新潟医療福祉大学社会福祉学部社会福祉学科4年	丸山 由希
	新潟医療福祉大学医療技術学部理学療法学科3年	竹見 祐大
	フリーアナウンサー	伊勢 みずほ

② 公益社団法人日本青年会議所新潟ブロック協議会との「防災フォーラム（災害ボランティア関係団体情報交換会）」の開催（新潟県災害ボランティア調整会議共催）

平時からの連携と顔の見える関係づくり、災害時における支援活動の連携を図るために情報交換会を実施した。

期日・場所等	内 容
6月16日(火) 長岡市 (参加者88名)	① 講義 災害時における連携事例(社協、JC、NPOの連携) 講師：中越防災安全推進機構 河内 毅 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク準備会 (JVOAD) 栗田 暢之 ② 演習(ネットワークシミュレーション) 講師：にいがた災害ボランティアネットワーク 李 仁鉄 県内での災害時(水害)を想定し、様々な課題を同一地域内や県内の各 体と協働して解決する演習を実施した。
6月25日(木) 新潟市 (参加者111名)	① 講義 災害時における連携事例(社協、JC、NPOの連携) 講師：中越防災安全推進機構 河内 毅 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク準備会 (JVOAD) 明城 徹也 ② 演習(ネットワークシミュレーション) 講師：にいがた災害ボランティアネットワーク 李 仁鉄 県内での災害時(水害)を想定し、様々な課題を同一地域内や県内の各 体と協働して解決する演習を実施した。

## 基本方針Ⅲ 一人ひとりの自立生活づくり

### 推進目標 1 高齢者の社会参加の促進

#### 1 明るい長寿社会づくり推進事業

##### (1) 長寿社会振興センター運営協議会

期日・場所	協議事項
2月18日 新潟市	・議長の選任について ・平成27年度事業実施状況について ・平成28年度事業計画について

##### (2) 第20回にいがたねんりんピック

高齢者のスポーツ大会を通じ、ふれあいと活力ある長寿社会の実現をめざすことを目的に開催した。

期日・場所	内容
5月10日～ 平成28年3月6日 県内7市町	[スポーツ交流大会] ・5月10日～平成28年3月6日（実日数11日間）、競技12種目、1,079名参加 ・全国健康福祉祭への派遣選手選考

##### (3) 全国健康福祉祭（ねんりんピック）派遣

全国健康福祉祭（ねんりんピック）に選手を派遣した。

期日・場所等	内容
10月17日～20日 山口県 (94名派遣)	[県選手団結団式] 10月16日 新潟空港（航空便に合わせ2回開催） [参加種目] スポーツ交流大会（10種目）、ふれあいスポーツ交流大会（3種目）、文化交流大会（1種目） [主な成績] ソフトバレーボール 2位

##### (4) 世代間交流事業（福祉・介護・健康フェア2015同時開催）

高齢者の健康及び文化活動を通じて、地域間、世代間のふれあいと交流を図り、高齢者の社会参加や生きがいづくりの推進を目的に開催した。

期日・場所等	内容
11月15日 新潟市 (入場者15,000名)	[交流ブース] おもちゃ病院（おもちゃドクター）によるおもちゃ修理、木工教室 [講演] 「認知症を受け入れる社会～がんばりすぎない介護で寄り添う～」 岡野 雄一

	[ニュースポーツ体験コーナー] ラダーゲッター、カーリンコン等
--	------------------------------------

## (5) 高齢者大学の開講

高齢者に学習の機会を提供することと併せて、仲間づくりや地域活動の担い手を養成することを目的に、新潟市、長岡市、上越市において高齢者大学を開講した。

### ① 高齢者大学運営委員会

期日・場所	協 議 事 項
2月9日 新潟市	[報告事項] ・平成27年度新潟県高齢者大学の運営状況について [協議事項] ・平成28年度新潟県高齢者大学の運営について

### ② 講座の開設

▶ 講師 約70名（弁護士、大学教授、薬剤師、管理栄養士、介護福祉士、NPO関係者等）

期日・修了者等	内 容（講座数）
基礎課程1年次 5月～10月 (14日間16講座) (修了者163名)	社会・生活(5)、健康(3)、福祉(2)、地域活動(5)、 特別講座(1)
応用課程2年次 4月～10月 (15日間17講座) (修了者168名)	社会・生活(6)、健康(3)、福祉(1)、地域活動(6)、 特別講座(1)
ボランティア体験コ ース(傾聴) 7月～8月 (4日間) (修了者20名)	・よい聴き手になるために ・信頼関係の形成 ・傾聴のスキルを使つての対話訓練 ・認知症高齢者への関わり方 ・ボランティア活動「地域での見守り活動」
暮らしと環境(食育) コース 7月～8月 (4日間) (修了者22名)	・講義「食育について」 「からだに良い季節の『食』の取り方」 「フードバンクの取り組み」 「新潟の旬の魚について」 「3年間やってみての新潟農業・これからの展望」 ・新潟市アグリパーク見学&体験 ・調理実習
地域活動体験(地域 の茶の間)コース 7月～8月 (3日間) (修了者21名)	・講義「地域の中で私が役立つこと」 ・活動体験「実家の茶の間・紫竹」 ・地域の茶の間の運営について ・暮らしの中の介護の工夫 ・まとめ、情報交換

地域再発見（まち歩き）コース 5月～10月 （4日間×3会場） （修了者73名）	<input type="checkbox"/> 新潟会場 ・中央区下町界限、西蒲区北国街道、上古町を歩く ・マップづくり、発表
	<input type="checkbox"/> 長岡会場 ・醸造のまち撰田屋、川湊の今町、長岡駅周辺を歩く ・マップづくり、発表
	<input type="checkbox"/> 上越会場 ・雁木と寺町の高田、砂丘のまち直江津、高田駅周辺を歩く ・マップづくり、発表

### ③ 高齢者大学運営協力員の委嘱と協力員会議

大学の円滑な運営と高齢者による大学運営の自主性を高めるため、高齢者大学の卒業生の中から「大学運営協力員」を委嘱した。

- ▶ 運営協力員の委嘱者数16名
- ▶ 運営協力員会議の開催（2回開催11月30日、3月3日）

## (6) 社会活動実践者等交流・仲間づくりの促進

高齢者大学修了生が一堂に集い、交流を深めるとともに地域活動のリーダーとして仲間づくりや社会活動への参加促進と活動の広がりを図ることを目的に同窓会事業を行った。

### ① 同窓会事業（上越・小布施地域研修旅行）

期日・場所等	内 容
10月20日～21日 上越地区 ・ 小布施地域 （参加者80名）	講演会「認知症の予防と地域の見守り」 医学博士 高橋 一栄 交流会「卒業生の活動発表による交流」 平成24年度新潟B卒業生 川瀬 千賀子 平成24年度長岡卒業生 佐野 宣夫 平成22年度上越卒業生 関澤 直子 上越及び小布施地域の歴史や文化を学ぶ 林泉寺、春日山、岩野原葡萄園、小布施町ガイドと町歩き、岩松院

### ② 同窓会事業企画会議

同窓会事業の円滑な運営と高齢者による事業の自主性を高めるため、高齢者大学の卒業生の中から「同窓会事業企画員」を委嘱した。

- ▶ 企画員の委嘱者数7名
- ▶ 企画会議の開催（12回開催 4月～3月）

### ③ 同窓会事業地区連絡会代表者会議

同窓会事業の円滑な運営を図るため、上・中・下越3地区において意見交換の場とする連絡会を設置し、各地区のクラス代表による連絡会議を開催した。

- ▶ 地区連絡会議の開催

地区連絡会代表者：平成20年度～26年度卒業のクラス代表者

地区会議の開催：各地区1～3回開催（6月～10月）

## 推進目標2 高齢者への生活支援の充実

### 1 高齢者総合相談センター事業

#### (1) 相談事業

高齢者とその家族等が抱える生活全般の心配ごとや悩みごと相談にあたった。

##### ① 相談の概要

一般相談開設日数	専門相談開設日数	相談者数	相談延べ件数
243日 (月平均20.3日)	142日 (月平均11.8日)	1,691人 (月平均140.9人)	1,868件 (月平均155.6件)

##### ② 相談者数・相談種別・相談方法

相談者人数				相談種別		相談方法		
男性	女性	不詳	計	一般	専門	電話	来所	手紙
431人	1,260人	0人	1,691人	1,394人	297人	1,440人	247人	4人
25.5%	74.5%	0.0%	100.0%	82.4%	17.6%	85.2%	14.6%	0.2%

##### ③ 相談内容

家族・家庭	法律	経済・生活	福祉サービス	生きがいづくり	保健・医療	合計
619件	488件	425件	111件	23件	202件	1,868件
33.1%	26.1%	22.8%	5.9%	1.2%	10.8%	100.0%

##### ④ 専門家が受けた相談件数

法律 (弁護士)	不動産利活用 (不動産鑑定士)	税金 (税理士)	認知症 (社会福祉士)	合計
207件	50件	29件	24件	310件
66.8%	16.1%	9.4%	7.7%	100.0%

##### ⑤ 他機関への紹介や委任件数

行政機関	相談機関	施設等	その他	合計
123件	58件	12件	39件	232件
53.0%	25.0%	5.2%	16.8%	100.0%

##### ⑥ 地域相談会

県内各地に専門家を派遣し、相談に対応した。

	実施市町村	相談者数	相談延べ件数
法律相談	14カ所	26人	26件
不動産の鑑定・利活用相談	12カ所	25人	25件

## (2) 相談担当者の資質向上

### ① 高齢福祉相談担当職員等研修会

市町村、社会福祉協議会、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等の職員を対象に研修会を開催し、相談員の資質の向上を図った。

期日・場所等	内 容
9月16日 新潟市 (参加者177名)	[コミュニケーション力向上研修] 講義 相談業務に求められるコミュニケーション力 演習 課題・問題発見 講義 コミュニケーションスキルの基礎① 話し方 演習 コミュニケーションスキルの基礎② 聴き方 講義 コミュニケーション能力を向上するために 株式会社話し方教育センター講師 袖山 直之
10月20日 新潟市 (参加者161名)	[モチベーション向上研修] 講義 モチベーションを高めることの大切さ 演習 傾向分析「やる気が高まる時・下がる時」 講義 モチベーション向上のための条件 演習 モチベーションを高めるために 講義 明日に向けての自己啓発 株式会社 話し方教育センター 講師 伊丹 明子
11月6日 長岡市 (参加者111名)	[メンタルヘルス研修] 講義 メンタルヘルスの基礎知識 講義 「心の不調」とはどのようなものか 演習 自己診断・自己診断結果の相互チェック 講義 心を健康に保つコミュニケーションの方法 演習 コーピング方法の検討 講義 自己健康義務への理解 株式会社話し方教育センター 講師 伊槻 紀子

## (3) 相談業務情報の提供等

### ① 県社協広報誌やマスコミ等を通じ相談についての情報提供・広報

- ▶ 高齢者福祉総合情報誌「にいがたアセス21」に活動状況等を掲載（年3回）
- ▶ 高齢者総合相談センターリーフレット(25,000部)、ポスター(500部)を作成・配布

### ② 県内各種相談窓口ガイドの作成・提供

- ▶ 県内の相談機関の所在情報等を集約した冊子「相談のみちしるべ」を作成し、市町村等の相談機関へ提供（2,000部）

### 推進目標3 障害者の社会参加の促進

#### 1 福祉の店パレット新潟店運営事業

##### (1) 店舗販売等

福祉施設で作られた製品の展示・販売を行い、各種イベント等を通して広く県民とのふれあいの場として「福祉の店パレット」を運営し、障害者の就労や生きがい、社会参加の促進と県民に対する福祉への理解促進に努めた。

- ▶ 新潟ユニゾンプラザ内の常設店での販売実績（総売上額：12,328,070円）
- ▶ ホームページでのインターネット販売の実施

##### ① 運営委員会

期日・場所	協議事項
2月26日 新潟市	・平成27年度売上状況について ・今後の販売促進について

##### (2) 周年祭

期日・場所	内容
11月15日 新潟市	・契約施設による即売会 参加施設 29施設、販売売上額 665,117円 ・各種イベントの実施 ガラポン抽選会、店舗紹介パンフレットの配布 ・抽選会参加人数（2施設以上からの購入者）601名 ・「福祉・介護・健康フェア2015」との併催実施

##### (3) 授産事業の活性化、自主製品の開発支援

##### ① 授産事業活性化研修会

授産施設指導職員等を対象に、授産事業の活性化に向けた新たな製品の開発や品質の向上を目的に研修会を開催した。

期日・場所等	内容
12月8日 新潟市 (参加者47名)	講義「食品表示法の概要と施設での対策について」 「景品表示法、家庭用品品質表示法、家庭用品規制法の改正について」 株式会社生活品質科学研究所 コンサルティング本部チーフコンサルタント 高田 かおり

##### (4) 障害者しごと体験事業

店舗販売を通じて障害者に就労体験の場を提供し、障害者の生きがいと社会参加を促進するとともに、県民の障害者福祉への理解促進に努めた。

期日・場所	内容
5月～2月 新潟市 (パレット新潟店)	・参加施設13施設、体験人数25名 ・業務内容 店内での商品の整理や陳列、お客様への声かけ、商品の袋詰め、納品

	受入の手伝い等販売員の補助業務 ・業務時間 月～金曜日(原則5日間連続)、10時から13時までの3時間
--	---

## 推進目標 4 生活の安定への支援

### 1 生活福祉資金貸付事業

#### (1) 生活福祉資金等貸付事業

誰もが地域で安定した生活が送れるよう、市町村社協や民生委員、生活困窮者自立相談支援機関等の関係機関と連携し、低所得者、障害者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図った。

また、生活福祉資金貸付制度の一部改正が2回実施され、貸付制度パンフレット、生活福祉資金ハンドブック及び様式集を改訂し、適正運営に努めた。

#### ○平成27年4月1日改正概要

- 1) 生活困窮者自立法の施行に伴う生活福祉資金制度の位置づけ
  - ・生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業、家計相談支援事業との連携
  - ・総合支援資金及び緊急小口資金の原則として自立相談支援事業の利用を貸付要件
- 2) 総合支援資金の貸付期間の見直し（原則3ヶ月とし最長12ヶ月、延長3回まで）
- 3) 償還期限の見直し（総合支援資金10年以内、緊急小口資金12ヶ月以内）
- 4) 緊急小口資金の貸付事由の拡大

#### ○平成28年2月1日改正概要

- 1) 教育支援資金の貸付上限額の引き上げ（特別貸付は貸付上限額の1.5倍以内）
- 2) 延滞利子の引き下げ（年5%）

#### ▶ 生活福祉資金貸付審査等運営委員会

年11回開催・承認件数

福祉資金(福祉費)貸付17件、貸付元利金等の償還免除2件、延滞利子の免除25件

#### ▶ 会長専決：・緊急等を要する借入申請について随時貸付決定

総合支援資金6件、福祉資金141件(福祉費17件、緊急小口資金124件)、教育支援資金40件の合計187件

- ・死亡、行方不明等の償還免除申請が不能の債権を随時償還免除決定
- 貸付元利金等の償還免除91件、延滞利子9件

#### ▶ 償還実績：償還額 136,903千円（当年度償還期限内償還率 72.10%）

### ① 総合支援資金、福祉資金、教育支援資金の貸付

【申込・貸付決定実績】

	申 込		貸 付	
	件 数	金 額 (円)	件 数	金 額 (円)
総合支援資金(※)	9	4,008,000	6	2,007,000
生活支援費	9	4,008,000	6	2,007,000
住宅入居費	0	0	0	0
一時生活再建費	0	0	0	0
福祉資金	170	26,191,000	158	23,166,000
福 祉 費	35	15,412,000	34	13,439,000
緊急小口資金	135	10,779,000	124	9,727,000
教育支援資金	40	18,322,350	40	18,322,350
教育支援費	24	14,161,350	24	14,161,350
就学支度費	16	4,161,000	16	4,161,000
合 計	219	38,521,350	204	43,495,350

【総合支援資金変更貸付決定実績】 ※前記「総合支援資金」とは別掲

貸付期間や金額等の変更申請（住宅手当の終了による増額、就職した場合の辞退等）により、貸付金の増額または減額決定を行った。

	件 数	金 額 (円)
増 額	2	185,000
減 額	2	284,000

### ② 不動産担保型生活資金の貸付

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する高齢者世帯に対し、当該不動産を担保として生活資金の貸付制度。

▶ 不動産担保型生活資金審査委員会：年4回開催

（③要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査を含む）

【申込・貸付決定実績】

	件 数	金 額 (円)
申 込	0	0
貸 付	0	0

### ③ 要保護世帯向け不動産担保型生活資金の貸付

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居を所有し、又は住み続けることを希望する要保護の高齢者世帯に対し、当該不動産を担保として生活資金の貸付を行った。

【申込・貸付決定実績】

	件 数	金 額 (円)
申 込	3	23,200,000
貸 付	3	23,200,000

#### ④ 臨時特例つなぎ資金の貸付

離職者を支援するための公的給付制度又は公的貸付制度を申請している住居のない離職者に対し、当該給付金又は貸付金の交付を受けるまでの当面の生活費の貸付制度。

【申込・貸付決定実績】

	件数	金額(円)
申込	0	0
貸付	0	0

#### ⑤ 高校生の授業料等滞納に係る教育支援資金の貸付

高等学校の授業料等をやむをえない事情により滞納した場合、滞納時まで遡及して当該滞納額（現在高）の貸付を行った。

【申込・貸付決定実績】 ※(1)表に含む(再掲)

	件数	金額(円)
申込	2	310,350
貸付	2	310,350

#### ⑥ 教育支援資金教育支援費における特に必要と認める場合の貸付上限額を超える貸付

平成28年2月の制度改正に伴い、教育支援費で特に必要と認める場合に限り、貸付上限額の1.5倍の額まで貸付可能とする貸付を行った。

【申込・貸付決定実績】 ※(1)表に含む(再掲)

	件数	金額(円)
申込	1	1,800,000
貸付	1	1,800,000

### (2) 生活福祉資金等貸付・債権管理

#### ① 初期滞納先に重点を置いた償還指導の実施

#### ② 長期滞納先の個別管理と不良債権の削減

##### ア 当年度償還債権の償還率

26年度(%)	27年度(%)	対前年比(%)
68.34	72.10	+3.76

##### イ 初期滞納先の償還指導

償還指導先	滞納解消先	解消率(%)
352	214	60.80

##### ウ 市区町村社協巡回指導

実施期間	実施市区町村	指導対象人員	指導対象件数
5月～10月	35	119	375

##### エ 不良債権の削減

貸付元金削減額(円)
33,751,472

### (3) 生活福祉資金貸付事務担当者研修会

期日・場所等	内 容
第1回 7月10日 新潟市 (参加者55名)	説明1「生活福祉資金を通じた自立生活支援について」 ・生活福祉資金貸付制度のと生活困窮者自立支援制度の連携 説明2「生活福祉資金貸付の具体的事務手続きについて」 ・生活福祉資金の概要と各資金の具体的手続き 説明3「生活福祉資金の債権管理について」 ・債権管理における市町村社協の役割、免除規定、償還月次報告書 演習「情報交換・意見交換(グループ討議)」 ・各市町村社協における自立相談支援機関との連携(連絡調整) 新潟県社会福祉協議会生活支援課
第2回 2月5日 新潟市 (参加者42名)	説明1「生活福祉資金貸付事業をめぐる動向について」 ・生活福祉資金貸付制度の一部改正 新潟県社会福祉協議会生活支援課 講義「多重債務や過剰債務を抱えた相談者の解決方法を理解する」 ・多重債務と債務整理の方法 ・多重債務の相談を受ける際の留意点 日本司法支援センター法テラス新潟 副所長 小川 和男 説明2「貸付に係わる基礎的法律・金融知識と審査のポイント」 ・貸付に係わる基礎的な法律・金融知識 ・貸付相談と審査のポイント 新潟県社会福祉協議会生活支援課 演習「相談支援から貸付まで(グループ討議)」 ・過去の2事例から学ぶ 新潟県社会福祉協議会生活支援課

### (4) 生活福祉資金相談等体制整備事業

#### ① 生活福祉資金相談員の配置

生活福祉資金貸付制度の体制強化を図るため、生活福祉資金相談体制整備事業として県社協及び市町村社協の相談員に対し助成した。

- ▶ 配置市町村社協：32カ所
- ▶ 配置人数：39名（県社協2名、新潟市区社協14名、22市町村社協23名）
- ▶ 財源：貸付原資の一部取崩

#### ② 生活福祉資金活動費の交付

民生委員実費弁償費、市町村社会福祉協議会貸付事務費を交付した。

### (5) 新潟県中越沖地震に係る生活福祉資金貸付金利子補給事業への協力

新潟県中越沖地震における生活福祉資金借受者の負担軽減を図るため、公益財団法人新潟県中越沖地震復興基金が実施する「生活福祉資金貸付金利子補給事業」の業務協力を行った。

**【貸付金利子補給事業の概要】**

- ▶ 対象資金：福祉資金(住宅)、災害援護資金
- ▶ 補給期間：平成19年7月16日～平成29年7月31日

**【利子補給実施状況】**

	申 請		決 定	
	件 数	金 額 (円)	件 数	金 額 (円)
福祉資金(住宅)	1	37,920	1	37,920
災害援護資金	1	12,050	1	12,050
合 計	2	49,970	2	49,970

**(6) 生活福祉資金制度の周知等**

**① 生活福祉資金制度の周知**

- ▶ 新潟県及び新潟県社会福祉協議会HPへの掲載
- ▶ 新潟県教育庁高等学校教育課作成の「奨学金ガイド」への掲載
- ▶ 労働局職業安定部職業対策課作成の「第二のセーフティネット支援ガイド」、「再就職のためのステップアップガイド」への掲載
- ▶ 新潟県多重債務者対策連絡会議作成の「多重債務者支援機関一覧」への掲載

**② 関係機関・団体との連携協力**

- ▶ 新潟県生活保護担当者会議において生活福祉資金貸付制度を周知（5月29日、新潟市）
- ▶ 新潟県多重債務者対策連絡会議への参画（7月16日、新潟市）

**◎2 生活困窮者自立支援事業と地域づくり〈活動指針〉**

**(1) 生活困窮者自立促進支援事業**

- ▶ 事業内容 生活困窮者への自立相談支援事業、家計相談支援事業の実施  
(新潟県からの受託事業)
- ▶ 契約期間 平成27年4月1日～平成27年6月15日
- ▶ 事業実績 新規相談者数9名（うち支援者数3名） 支援延べ件数 476件

**(2) 地域福祉ラウンドテーブルinみなみうおぬま**

複合的な課題を抱えた方の支援の円滑化を図るために、生活支援と就労支援を一体的に行うための環境整備の方策を学ぶことを目的に開催した。

期日・場所等	内 容
12月5日 南魚沼市 (参加者35名)	<p>実践報告①「ごちゃまぜ福祉のすすめ」 社会福祉法人佛子園三草二木西圓寺施設長 安倍 真紀</p> <p>実践報告②「障害の有無に関わらずみんながいきいきと共に働ける場づくり」 公益財団法人正光会多機能型事業所多機能型事業所南生 田上 純一</p> <p>実践報告③「1人ひとりの暮らしに直結する福祉や文化の創造」</p>

特定非営利活動法人暮らしづくりネットワーク北芝 スペシャルゲスト	中村 雄介
東京国際大学人間社会学部教授 聴き手	齋藤 敏靖
敬和学園大学共生社会学科専任講師	川本 健太郎

### ◎3 福島県避難者支援事業

- ▶ 事業内容 避難者の生活再建を支援するため「福島県復興支援員」を配置し、避難者宅への戸別訪問を行い、相談支援にあたった。(福島県からの受託事業)
- ▶ 契約期間 平成27年7月1日～平成28年3月31日
- ▶ 事業実績 訪問世帯数 240世帯、延べ訪問回数 268回

## 基本方針Ⅳ 利用者主体の福祉サービスづくり

### 推進目標 1 福祉サービス利用者の権利擁護の推進

#### 1 日常生活自立支援事業

##### (1) 事業概要

関係基幹との連携の下、8基幹的社協に専門員を配置し、認知症高齢者や知的障害者、精神障害者に対する福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等による支援を行った。

##### ① 問い合わせ件数

対象者	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
件数	51件	27件	27件	45件	150件
構成比	34%	18%	18%	30%	100%

##### ② 相談件数

対象者	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
件数	5,801件	4,317件	4,796件	136件	15,050件
構成比	38%	29%	32%	1%	100%

##### ③ 契約締結件数

対象者	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	合計
件数	30件	22件	7件	59件
構成比	51%	37%	12%	100%

##### ④ 解約件数

対象者	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	合計
件数	84件	21件	37件	142件
構成比	59%	15%	26%	100%

##### ⑤ 実利用者数

基幹的社協	長岡市	上越市	三条市	新発田市	十日町市	佐渡市	魚沼市	南魚沼市	合計
人数	196名	135名	61名	65名	60名	55名	67名	32名	671名
構成比	29%	20%	9%	10%	9%	8%	10%	5%	100%

##### (2) 契約締結審査会

契約締結能力の適切な判断等を審査し、必要な助言を得た。

期日・場所	協議事項
第1回 7月29日・新潟市	・審査案件：成年後見人との契約、保佐人との契約（計2件）

### (3) 基幹的社協及び専門員との連携、支援

#### ① 基幹的社協連絡会議

基幹的社協との連携と協力、業務指導体制を緊密にし、本事業の円滑な実施と推進体制の強化を目的に開催した。

期日・場所	協議事項
6月9日 新潟市	<ul style="list-style-type: none"><li>平成27年度事業計画について</li><li>全社協主催 日常生活自立支援事業所長会議について（報告）</li><li>日常生活自立支援事業に関する調査結果について</li><li>新潟県社会福祉協議会総合企画部会小委員会（地域における権利擁護事業の推進）について</li><li>今後の事業推進について（意見交換）</li></ul>

#### ② 基幹的社協巡回訪問

基幹的社協における本事業の適正な実施を図るため、巡回訪問を実施し、課題等について意見交換を行った。

期日・場所	内容
11月10日 新発田市	・福祉サービス運営適正化委員会「日常生活自立支援事業実施状況調査」結果に基づくその後の取組み状況について
11月16日 三条市	
11月20日 長岡市	・県社協活動指針「地域における権利擁護事業の推進」についての意見交換
12月2日 魚沼市	
12月8日 佐渡市	・日常生活自立支援事業における「マイナンバー制度」への対応について
12月9日 上越市	
12月21日 十日町市	
12月21日 南魚沼市	

#### ③ 専門員ケース検討会議

対応困難ケース等に対する支援方策について共通認識を持つとともに、専門員の資質向上を目的に開催した。

期日・場所等	協議事項
第1回 6月9日 新潟市	<ul style="list-style-type: none"><li>事例検討の実践・振り返り</li><li>今後の事例検討の進め方について</li><li>今後の事業推進に向けた意見交換</li></ul>
第2回 10月2日 新潟市	<ul style="list-style-type: none"><li>講義「専門員に期待すること」 講師：山地 晴義氏（国立市社会福祉協議会 地域のささえ合い支援担当課長）</li><li>全国研修報告</li><li>事例検討の実践・振り返り（スーパーバイザー：同上）</li><li>今後の事業推進に向けた意見交換</li></ul>
第3回 2月24日 新潟市	<ul style="list-style-type: none"><li>業務改善（事務局業務、専門員等業務の改善）</li><li>ケース検討（専門員の抱える課題解決）</li></ul>

◎④ 新任専門員研修会

新任専門員の資質向上を目的に開催した。

期日・場所等	協 議 事 項
4月22日 新潟市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活自立支援事業について</li> <li>・日常生活自立支援事業と成年後見制度について</li> <li>・日常生活自立支援事業と福祉サービス運営適正化委員会について</li> <li>・福祉サービス利用者の権利擁護について</li> </ul>

(4) 生活支援員の資質向上、支援

① 生活支援員研修会

生活支援員を対象に、支援活動に必要な知識や援助技術の習得と資質の向上を目的として開催した。

期日・場所（参加者）	研修名・講師
11月20日 長岡市（35名）	「日常生活自立支援事業と生活支援員の役割」 講師：新潟県社会福祉協議会 企画広報課長 渡邊 豊
12月2日 魚沼市（十日町市社協12名、魚沼市社協38名、南魚沼市社協18名）	
12月8日 佐渡市（50名）	
12月9日 上越市（45名）	
12月11日 新潟市（三条市社協44名、新発田市社協21名）	

(5) 関係機関との連携、啓発活動の実施

① 関係機関連絡会議

事業理解の促進と協力体制の確立、情報交換のため、関係機関・団体の実務者による連絡会議を開催した。

期日・場所等	主な協議事項
1月26日 新発田市 （出席者数26名）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活自立支援事業の概要について（説明）</li> <li>・生活保護受給者の事業利用について</li> <li>・施設入所者の事業利用について</li> <li>・事業の対象者について</li> <li>・生活保護ケースワーカー、自立相談支援事業相談支援員との連携（役割分担）について</li> <li>・成年後見制度との関係について</li> </ul>
2月12日 上越市 （出席者数20名）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活自立支援事業の概要について（説明）</li> <li>・上越市社協管内の実施状況について（説明）</li> <li>・生活保護受給者の取扱いについて</li> </ul>
2月26日 佐渡市 （出席者数18名）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活自立支援事業の概要について（説明）</li> <li>・日常生活自立支援事業の実施状況について</li> <li>・今後の実施体制について</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活保護受給者の今後の支援方針について</li> <li>・専門員、生活支援員及び事業予算について</li> <li>・新規契約に向けた取組みについて</li> </ul>
--	--

## ② 日常生活自立支援事業担当者研修会

今後の事業推進に向けた意見交換会として基幹的社協専門員及び市町村社協の事業担当者を対象に開催した。

期日・場所（参加者）	議 題
11月20日 長岡市（5名）	・日常生活自立支援事業の現状と課題を踏まえた今後の方向性について
12月2日 魚沼市（十日町市社協2名、魚沼市社協4名、南魚沼市社協2名）	
12月8日 佐渡市（10名）	
12月9日 上越市（10名）	
12月11日 新潟市 （三条市社協9名、新発田市社協1名）	

## 2 成年後見制度普及促進事業

### (1) 成年後見制度市町村長申立推進研修会の開催

期日・場所等	内 容
下越会場 10月7日 新 潟 市 (参加者156名)	基調説明「県内における成年後見制度の概況」 新潟県社会福祉協議会企画広報課 主任 寺口 祐司 講演「成年後見制度の概要と市町村長申立の意義」 【下越会場】新潟県弁護士会 弁護士 原田 宏一 【中越会場】新潟県弁護士会 弁護士 金子 直樹 【上越会場】新潟県弁護士会 弁護士 小出 薫
中越会場 10月13日 長 岡 市 (参加者72名)	実践報告「市町村長申立と行政職員の役割」 報告者 糸魚川市市民部福祉事務所高齢係 社会福祉士 加藤 雅志 五泉市健康福祉課障害係 係長 嘉村 雅和 五泉市障がい者基幹相談支援センター 相談支援専門員 大澤 歩
上越会場 10月19日 上 越 市 (参加者31名)	聞き手 【下越会場】新潟県弁護士会 弁護士 原田 宏一 【中越会場】新潟県弁護士会 弁護士 金子 直樹 【上越会場】新潟県弁護士会 弁護士 小出 薫

## (2) 成年後見セミナーの開催

### ① 成年後見セミナーin聖籠

[主催：新潟県社会福祉協議会、聖籠町、聖籠町社会福祉協議会]

期日・場所等	内 容
11月13日 聖籠町 (参加者34名)	成年後見制度に関する実態把握調査結果の報告 聖籠町保健福祉課 主任 諏江 忠憲 講義「知って・使って・繋げてみよう成年後見制度」 新潟県弁護士会 弁護士 原田 宏一 グループワーク「身寄りのない一人暮らしの人を支援するために」

### ② 成年後見フォーラムin湯沢

[主催：新潟県社会福祉協議会、湯沢町、湯沢町社会福祉協議会]

期日・場所等	内 容
12月16日 湯沢町 (参加者85名)	講演「もっと身近に、成年後見」 新潟県弁護士会 弁護士 渡邊 真一郎 報告「湯沢町における成年後見制度の現状」 湯沢町健康福祉部福祉介護課 課長 南雲 重幸 実践報告「本人の権利を護るために ～成年後見制度活用方法と意義～」 報告者 五泉市障がい者基幹相談支援センター 相談支援専門員 大澤 歩 燕市社会福祉協議会 福祉後見・権利擁護センター センター長 吉藤 則彦 聞き手 新潟県社会福祉協議会企画広報課 主任 寺口 祐司 助言者 新潟県弁護士会 弁護士 渡邊 真一郎

### ③ 成年後見セミナーin村上

[主催：新潟県社会福祉協議会、村上市、村上市社会福祉協議会]

期日・場所等	内 容
1月18日 村上市 (参加者183名)	講演「成年後見制度の概要」 新潟県弁護士会 弁護士 佐藤 克哉 報告「村上市における成年後見制度に関する実態把握調査結果」 村上市地域包括支援センター 社会福祉士 志田 亜紀 シンポジウム「村上市に求められる成年後見体制」 シンポジスト 海田総合法務事務所 司法書士 海田 俊一 柏崎市社会福祉協議会地域福祉課 生活支援係長 大塚 真光子 村上市社会福祉協議会生活支援課 主事 鈴木 優子 村上市地域包括支援センター 社会福祉士 八幡 英俊 コーディネーター 新潟県弁護士会 弁護士 佐藤 克哉

◎(3) 成年後見制度推進連絡会議の開催

期日・場所等	内 容
魚沼会場 11月25日 南魚沼市 (参加者28名)	(1)新潟家庭裁判所・専門職団体等からの説明・報告 説明・報告団体 新潟家庭裁判所 新潟県弁護士会 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート新潟県支部
上越会場 12月1日 上越市 (参加者20名)	公益社団法人新潟県社会福祉士会 新潟県 新潟県社会福祉協議会 (2)意見交換
長岡会場 12月10日 長岡市 (参加者27名)	<b>【全会場共通協議題】</b> ・成年後見制度利用支援事業について ・市町村長申立について <b>【魚沼会場協議題】</b> ・専門職後見人の現状と対応（法人後見の検討状況）
三条会場 12月17日 三条市 (参加者22名)	<b>【上越会場協議題】</b> ・市民後見人養成について ・権利擁護センターについて ・法人後見実施に向けた準備について <b>【長岡会場協議題】</b> ・法人後見実施に向けた手続きについて
新発田会場 1月15日 新発田市 (参加者28名)	・日常生活自立支援事業から成年後見制度へのスムーズな移行について <b>【三条会場協議題】</b> ・申立・報酬費用の増加にかかる補助の見通しについて ・市町村長申立について
新潟会場 1月21日 新潟市 (参加者31名)	・市町村長申立についての相談件数及び申立件数 ・市民後見人の養成に向けた取組・検討状況 ・全県で統一した市民後見人養成講座の実施について ・県としての取組み、課題について <b>【新発田会場】</b> ・市町村長申立てに関わる行政職員の有資格者の配置について ・市町村長申立ての状況（申立件数）について ・後見人不足に対する取組・検討状況について ・県の高齢者虐待対応専門職チーム以外に個別に弁護士や司法書士等との相談支援体制の有無と内容 ・市町村長申立ての対象について <b>【新潟会場】</b> ・市民後見人養成研修の広域実施の検討について ・診断書にかかる問い合わせへの対応方法について ・利益相反について

**(4) 成年後見制度法人後見推進研修会の開催**

期日・場所等	内 容
2月10日 新潟市 (参加者123名)	<p>基調講演「権利擁護と地域づくり ～法人後見の推進に向けて～」                      淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科 准教授 山下 興一郎</p> <p>実践報告「法人後見に取り組む理由」                      話題提供者                      新潟県社会福祉協議会企画広報課 主任 寺口 祐司</p> <p>報告者                      新潟市社会福祉協議会 新潟市成年後見支援センター                      相談員・後見専門員 石本 裕樹</p> <p>社会福祉法人美芳会 富士市東部地域包括支援センター                      センター長 瀧 美由紀</p> <p>聞き手                      淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科 准教授 山下 興一郎</p>

**(5) 法人後見専門員スキルアップ研修会の開催**

期日・場所等	内 容
3月10, 11日 新潟市 (参加者延べ 183名)	<p>講 義 1 「成年後見事件の概況等について」                      新潟家庭裁判所 家事訟廷管理官 馬場 信明</p> <p>講 義 2 「成年後見制度における行政の役割」                      新潟県福祉保健部障害福祉課在宅支援係 主事 佐藤 恵子</p> <p>講 義 3 「成年後見制度の理念と概要」                      公益社団法人新潟県社会福祉士会                      権利擁護センターぱあとなあ新潟 運営委員 片岡 敏明</p> <p>講 義 4 「制度利用対象者への支援に関する理解」                      公益社団法人新潟県社会福祉士会                      権利擁護センターぱあとなあ新潟 運営委員 片岡 敏明</p> <p>講 義 5 「後見活動に必要な法律知識と財産管理の実務」                      新潟県弁護士会 弁護士 佐藤 克哉</p> <p>グループワーク「後見活動の実際」                      新潟県弁護士会 弁護士 佐藤 克哉</p>

**(6) 法人後見実施社協等による意見交換会の開催**

期日・場所等	内 容
7月29日 新潟市 (参加者30名)	<p>(1) 県社協事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度成年後見制度普及促進事業について</li> <li>・成年後見制度に関する実態把握調査の結果について</li> <li>・地域生活支援事業「成年後見制度法人後見支援事業」について</li> </ul> <p>(2) 意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財産管理を含む後見活動に関する内部規定について</li> <li>・個別の後見活動計画（支援計画）について</li> <li>・広報・啓発活動について</li> <li>・日常生活自立支援事業と法人後見事業を一体的に進める上での課題に</li> </ul>

	<p>ついて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬受領に関する本人への報告について</li> <li>・被後見人等の死後対応について</li> <li>・法人後見受任団体登録後の関係機関等へのアプローチ等について</li> <li>・運営委員会の開催頻度について</li> <li>・市民後見人の養成について</li> </ul>
--	---

**(7) 第65回新潟県民福祉大会研究集会の開催（再掲）**

期日・場所等	内 容
10月27日 新潟市	<p>成年後見講談「講談で学ぶ成年後見制度と日常生活自立支援事業」 講談師 神田 織音</p> <p>シンポジウム「地域における権利擁護体制構築に向けた取り組み」 シンポジスト</p> <p>新潟県社会福祉協議会企画広報課 主任 寺口 祐司 阿賀町地域包括支援センター 主任 飯岡 裕子 柏崎市社会福祉協議会地域福祉課 生活支援係長 大塚 真光子 佐渡市市民後見人 長谷川 英夫</p> <p>コーディネーター 新潟医療福祉大学 社会福祉学部社会福祉学科 学科長・教授 松山 茂樹</p>

**◎(8) 関東甲信越静ブロック都県社協成年後見担当職員連絡会議の開催**

期日・場所等	内 容
9月18日 東京都 (参加者18名)	<p>(1)成年後見制度にかかる都県社協の取組状況等について</p> <p>(2)情報交換</p> <p>(3)今後の当連絡会議の持ち方について</p>

**(9) アドバイザー派遣事業の実施（各地域で開催される各種検討委員会等への参画・支援）**

- ▶ 成年後見制度の取組推進にかかるプロジェクト・検討会等に11市町村、60回派遣

市町村	派 遣 日
長岡市	11/11, 12/14
小千谷市	11/10, 2/1, 3/1, 3/23
十日町市	7/1
村上市	4/16, 4/30, 6/3, 7/30, 8/31, 9/28, 10/23, 11/19, 2/23
糸魚川市	7/24, 10/9, 1/14
五泉市	4/14, 5/12, 6/4, 6/5, 7/27, 8/11, 9/2, 9/9, 12/22, 3/25
阿賀野市	4/16, 5/18, 6/26, 7/15, 8/27, 9/24, 11/4, 11/12, 12/18, 2/9, 3/17
聖籠町	4/8, 4/17, 4/21, 6/1, 7/8, 8/10, 9/7, 10/9, 11/9, 12/24
阿賀町	5/28, 9/2
湯沢町	5/15, 6/10, 7/23, 9/7, 10/30, 12/21, 2/18
刈羽村	7/7

## (10) 成年後見制度に関する実態把握調査の実施

### ①目的

県内における成年後見制度の取組み状況の把握

### ②調査内容

- ア 新潟県における成年後見事件に関する実態把握調査  
▶対象、回答率：新潟家庭裁判所（回答率100%）
- イ 成年後見制度利用支援事業等に関する実態把握調査  
▶対象、回答率：市町村行政（回答率100%）
- ウ 社協における法人後見事業等に関する実態把握調査  
▶対象、回答率：法人後見事業実施市町村社会福祉協議会（回答率100%）

### ③調査期間

5月～7月

### ④結果結果の概要

- ・成年後見等の申立件数は前年より減少したが、市町村長申立ては増加している。
- ・前年に引き続き、第三者後見人の選任件数が親族後見人の選任件数を上回り、その選任件数の差は前年以上に開いている。
- ・成年後見制度の利用者は年々増加している。
- ・市民後見推進及び法人後見支援に関する事業に取り組んでいる市町村はまだ少数。
- ・法人後見事業を実施している社協において、その受任件数は年々増加している。

## (11) 成年後見制度普及啓発パンフレットの作成

- ▶ 平成28年2月 15,000部

## ◎3 地域における権利擁護事業の推進〈活動指針〉

地域における権利擁護事業推進のあり方について、総合企画部会小委員会において検討し、その結果を部会に報告した。

### (1) 「地域における権利擁護事業の推進」小委員会

期日・場所	協議・報告事項
第1回 5月19日 新潟市	・小委員会の役割、進め方について ・日常生活自立支援事業の現状と課題について
第2回 7月21日 新潟市	・日常生活自立支援事業の実施方法に対する考え方について ・実施に向けた方策、手順について
第3回 9月4日 新潟市	・日常生活自立支援事業の全市町村社協実施に向けた考え方について

**推進目標 2 福祉サービス利用者の苦情解決支援の充実****1 福祉サービス運営適正化委員会事業**

日常生活自立支援事業の適正な運営の確保と福祉サービスに関する苦情の適切な解決を図るため「新潟県福祉サービス運営適正化委員会」業務を実施した。

**(1) 新潟県福祉サービス運営適正化委員会の運営****① 新潟県福祉サービス運営適正化委員会の開催**

期日・場所	協議事項
第1回 5月28日 新潟市	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度日常生活自立支援事業実施状況について</li> <li>新潟市社会福祉協議会の事業実施状況について</li> <li>新潟県社会福祉協議会の事業実施状況について</li> <li>平成26年度新潟県福祉サービス運営適正化委員会事業実施状況について</li> </ul>
第2回 3月17日 新潟市	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟市社会福祉協議会の日常生活自立支援事業平成28年度事業実施計画について</li> <li>新潟県社会福祉協議会の日常生活自立支援事業平成28年度事業実施計画について</li> <li>新潟県福祉サービス運営適正化委員会平成27年度事業実施状況及び平成28年度事業実施計画について</li> </ul>

**② 利用援助事業調査小委員会の開催**

期日・場所	協議事項
第1回 5月28日 新潟市	日常生活自立支援事業平成27年度実施状況調査の方針等について
第2回 9月17日 新潟市	日常生活自立支援事業平成27年度実施状況調査(書面調査結果・訪問調査実施方法)について
第3回 11月26日 新潟市	日常生活自立支援事業平成27年度実施状況調査の結果について
第4回 3月17日 新潟市	日常生活自立支援事業平成28年度実施状況調査の進め方について

**③ 苦情解決小委員会の開催**

期日・場所	協議事項
第1回 5月28日 新潟市	<ul style="list-style-type: none"> <li>苦情解決体制整備状況調査平成27年度スケジュールについて</li> <li>苦情申出案件の対応について 14件</li> </ul>
第2回 7月23日 新潟市	<ul style="list-style-type: none"> <li>苦情解決体制整備状況調査平成27年度結果について</li> <li>苦情申出案件の対応について 10件</li> </ul>
第3回 9月17日 新潟市	苦情申出案件の対応について 10件
第4回 11月26日 新潟市	苦情申出案件の対応について 17件
第5回 1月21日 新潟市	苦情申出案件の対応について 10件
第6回 3月17日 新潟市	苦情申出案件の対応について 13件

## (2) 福祉サービスに関する苦情等の受付・対応状況

### ① 受付実績

▶ 件数：65件（その他業務上の相談・照会等 49件の対応）

### ② 事業分野毎の苦情受付・対応状況

#### 【申出人別受付件数】

区 分	老 人	障 害	児 童	その他	合 計
利 用 者	5	26	0	1	32
家 族	12	8	4	0	24
代 理 人	0	0	0	0	0
職 員	2	3	0	0	5
そ の 他	2	2	0	0	4
合 計	21	39	4	1	65

#### 【内容別受付件数】

区 分	老 人	障 害	児 童	その他	合 計
職員の接遇	5	18	2	1	26
サービスの質や量	5	4	2	0	11
利用料	1	0	0	0	1
説明・情報提供	3	1	0	0	4
被害・損害	0	2	0	0	2
権利侵害	3	7	0	0	10
その他	4	7	0	0	11
合 計	21	39	4	1	65

#### 【対応結果件数】

区 分	老 人	障 害	児 童	その他	合 計
相談・助言	6	12	2	0	20
紹介・伝達	9	19	2	0	30
あっせん	0	0	0	0	0
通知	2	2	0	0	4
その他	2	4	0	1	7
継続中	2	2	0	0	4
意見・要望	0	0	0	0	0
合 計	21	39	4	1	65

## (3) 福祉サービスに関する苦情解決研修会の開催

### ① 福祉サービスに関する苦情解決担当者研修会の開催

期日・場所等	内 容
6月16日 長岡市	事業説明「県内における苦情相談の状況等」 新潟県福祉サービス運営適正化委員会事務局

(参加者171名)	講義・演習「現場職員のための苦情解決・コミュニケーション研修」 株式会社ツクイ 人材開発推進本部 教育研修担当 山郷 政史
-----------	--

## ② 福祉サービスに関する苦情解決責任者研修会の開催

期日・場所等	内 容
10月26日 新潟市 (参加者104名)	事業説明「県内における苦情相談の状況等」 新潟県福祉サービス運営適正化委員会事務局 講義・演習「苦情解決責任者対象クレーム対応力強化研修」 株式会社ツクイ 人材開発推進本部 教育研修担当 山郷 政史

## (4) 苦情解決の仕組みの普及・啓発

### ① 福祉サービス苦情解決体制整備状況調査の実施

社会福祉施設、事業者における苦情解決体制の整備と苦情の円滑な解決の推進を図ることを目的に、苦情解決体制の整備状況及び対応状況等について県内15ヵ所の施設を訪問し、調査を実施した。

- ▶ 対象 老人福祉施設5ヵ所、障害者福祉施設5ヵ所、児童福祉施設5ヵ所
- ▶ 内容 苦情解決体制の整備状況及び取組状況、第三者委員の活動状況、苦情対応状況

### ② 広報紙等への掲載

- ▶ 県社協機関紙「福祉にいがた」に事業実施状況等に関する記事を掲載
- ▶ マスコミや行政等の広報紙における福祉サービス運営委員会案内の広報依頼・掲載
- ▶ 福祉事業者への福祉サービス苦情相談ポスターの配布
- ▶ 県社協ホームページにおいて苦情解決研修等を周知

### ③ 苦情解決ハンドブックの活用

事業所段階で必要な、苦情解決の取り組みや仕組みなどを掲載し、苦情解決制度の普及啓発を図った。  
(新潟県社会福祉協議会ホームページにて配信)

## (5) 日常生活自立支援事業実施状況調査の実施

日常生活自立支援事業において取り扱う利用者の預かり物件の管理状況や日常的金銭管理の状況等を確認するため、新潟市社会福祉協議会及び基幹的社会福祉協議会への訪問調査を実施した。

## 基本方針Ⅴ 福祉を支える人づくり

### 推進目標 1 福祉従事者の確保・就労の促進と働きやすい職場づくりへの支援

#### 1 福祉人材センター運営事業

##### (1) 運営委員会

期日・場所	協議事項
1月27日 新潟市	・平成27年度福祉人材センター事業実施状況について ・平成28年度福祉人材センター事業計画について

##### (2) 福祉人材無料職業紹介所

福祉施設等への就職を希望する求職登録者とその雇用条件に見合う求人登録福祉施設等に紹介・斡旋する就労支援を行うとともに、福祉・介護人材の確保に取り組んだ。

##### ①求人、求職の登録・斡旋等の実績

区分	取扱件数	内容
登録	求人 2,420名 (1,089施設) 求職 465名	[主な職種] 介護職、相談・支援員、看護職、ホームヘルパー 保育士、介護支援専門員、セラピスト
紹介・就職 (無料職業紹介)	紹介・応募 202名 採用 107名	・就職者の職種 介護職員59、相談・支援員34、ホームヘルパー2、事務職員8、 保育士等1、介護支援専門員2、児童発達管理責任者1
インターネット による求人登録 職業紹介	アクセス 14,520件	・パソコン13,790件、モバイル730件
求人求職相談	相談 6,941件	[相談内容] ・求人3,725件、求職3,216件 [相談方法] ・来所3,031件、電話2,575件、FAX244件、郵便327件 メール386件、職場説明会378件
出張等相談会	出張 9名 イベント 34名	・定例出張相談会：長岡市6回開催 ・各種イベント：4回

##### ②福祉人材養成機関連絡会議

今後の福祉人材確保に向けた取り組みについて、福祉人材養成校の現状と課題を意見交換し、介護福祉士養成施設、新潟県、福祉人材センターが連携した事業展開に資するため情報交換会を実施した。

期日・場所	協議事項
2月22日 新潟市 (参加者14名)	・医療・福祉関係機関の定員充足・就職状況等 ・福祉人材センターの求人・求職状況 ・平成28年度の新潟県における介護人材確保対策について

<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度の福祉人材センターの実施事業案について</li> <li>・協議テーマ「人材養成校の学生確保への取組」</li> </ul>
--

### (3) 啓発・広報事業

「介護の日」を契機に広く県民に介護についての理解と認識を深めてもらうことを目的に、新潟県、新潟県社会福祉協議会、新潟県介護福祉士会及び日本介護福祉士養成施設協会関東信越ブロック新潟県部会の主催で「介護の日 県民のつどい」を開催した。

(新潟日報社・新潟県社会福祉協議会・新潟市社会福祉協議会主催「福祉・介護・健康フェア2015」と併催)

期日・場所等	内 容
11月15日 新潟市 (来場者15,000名)	<p>[介護の喜びコンテスト表彰式] (介護福祉士養成施設協会) 作文&amp;写真コンテスト入賞作品の紹介及び表彰式</p> <p>[各種イベント]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・養成校パネル展示 (介護福祉士養成施設協会)</li> <li>・ワンポイント介護講座 (県介護福祉士会)</li> <li>・高齢者疑似体験 (県介護福祉士会)</li> <li>・介護相談コーナー (県介護福祉士会)</li> <li>・栄養相談コーナー (県栄養士会)</li> <li>・就職相談コーナー (ハローワーク、福祉人材センター)</li> <li>・雇用・管理相談コーナー (介護労働安定センター)</li> </ul>

### (4) 福祉人材確保の推進に向けた地域モデル事業

南魚沼市福祉人材フォーラムの開催 (市町村社協事業課題別研修会の再掲)

南魚沼市内の福祉関係者が一堂に会し、地域包括ケア、権利擁護、福祉人材確保等について協議し、課題解決を図る取り組みを考え、実践することを目的に、新潟県社会福祉協議会及び南魚沼市社会福祉協議会、湯沢町社会福祉協議会、新潟県内社協連絡会の主催で開催した。

期日・場所等	内 容						
11月7日 南魚沼市 (参加者61名)	<p>講演「アナタとワタシのフクシのアシタ」 一般社団法人 FACE to FUKUSHI 事務局長 岩本 恭典</p> <p>シンポジウム「フクシのアシタのために私たちが考えていること」 (シンポジスト)</p> <table border="0"> <tr> <td>在宅介護支援センターあしぬま荘</td> <td>今井 正人</td> </tr> <tr> <td>柏崎市西地域包括支援センターまちなか</td> <td>坂井 万里央</td> </tr> <tr> <td>相談支援センターみなみうおぬま</td> <td>江部 健幸</td> </tr> </table>	在宅介護支援センターあしぬま荘	今井 正人	柏崎市西地域包括支援センターまちなか	坂井 万里央	相談支援センターみなみうおぬま	江部 健幸
在宅介護支援センターあしぬま荘	今井 正人						
柏崎市西地域包括支援センターまちなか	坂井 万里央						
相談支援センターみなみうおぬま	江部 健幸						

### (5) 福祉人材確保に関する訪問相談事業

#### ①訪問相談

- ▶ 訪問数：3施設・事業所
- ▶ 相談内容：人事考課制度やハラスメント等に関する事項

【専門相談員 (アドバイザー)】

社会保険労務士・中小企業診断士 金子 勉

## ②専門相談

- ▶ 相談件数：6件
  - ▶ 相談内容：就業条件やハラスメント、介護ミスの際の損害賠償範囲に関する事項等
- 【専門相談員（アドバイザー）】

- ・ 弁護士 村上 裕
- ・ 社会保険労務士・中小企業診断士 金子 勉
- ・ 公認会計士・税理士 逸見 和宏

## (6) 社会福祉事業従事者に対する研修事業

### ①社会福祉施設等人材育成担当者研修会 ※福祉職場定着促進実践事例研修会も兼ねる。

期日・場所等	内 容
3月7日 新潟市 (参加者 60名)	講演「プリセプター制度による新人教育について」 公立大学法人 新潟県立看護大学 准教授 岡村 典子 事例発表「定着促進のための人材育成の取り組み」 社会福祉法人 苗場福祉会 事業本部長 小松 順子 医療法人社団 晴和会 理事・総務部長 斉藤 匡則

### ②福祉マンパワー講習会

期日・場所等	内 容
第1回 2月15日 長岡市 (参加者 111名)	講義「これからの福祉職員に求められることについて」 社会福祉法人 更生慈仁会 十字園 施設長 古俣 健 (両会場)
第2回 2月17日 新潟市 (参加者116名)	講義「対人援助の技法について」 新潟医療福祉大学 社会福祉学科 助教 丸山 仁 (長岡) 一般社団新潟県レクリエーション協会 参与 池 良弘 (新潟) 講義「福祉職場での実践活動より」 社会福祉法人 桜井の里福祉会 生活相談員 多賀 めぐみ (長岡) 生活相談員兼介護職員 笹川 紫穂 (長岡) はやし社会福祉士事務所 代表 林 正海 (新潟)

### ③人事労務管理相談セミナー

期日・場所等	内 容
第1回 12月4日 新潟市 (参加者 29名)	講義「魅力ある職場づくり～職員の職場定着を進めるために～」 特定社会保険労務士・中小企業診断士 金子 勉 (新潟県福祉人材センター専門相談員)
第2回 12月8日 長岡市 (参加者 24名)	

(7) 社会福祉事業に従事しようとする者に対する研修事業

①福祉人材養成機関等訪問セミナーの開催

福祉人材養成機関名	実施回数	登録者数
新潟県介護福祉士会	3回	10名
新潟市社会福祉協議会	2回	17名
三幸福祉カレッジ	2回	23名
長岡医療と福祉の里ボランティア連合会	2回	23名
介護労働安定センター	1回	18名
日本メルツ	1回	14名
合計	11回	105名

(8) 福祉・介護人材の緊急的な確保対策事業

①県内6カ所のハローワークでの定期的な福祉職場相談会

ハローワーク名	月回数	開催日	相談時間	実施回数	相談者数
長岡	1回	第3金曜日	10:00～11:30	11回	154名
上越	1回	第2水曜日	13:30～15:30	11回	215名
三条	1回	第3火曜日	13:30～15:00	11回	29名
柏崎	1回	第4火曜日	13:30～15:00	10回	20名
新発田	隔月	第1金曜日	13:30～15:00	4回	9名
巻	1回	第4金曜日	10:00～12:00	12回	53名
合計				59回	480名

②ハローワーク主催の福祉職場相談会

ハローワーク名	期日	会場	相談者数
新発田	11月6日	ハローワーク新発田	14名
上越	11月17日	ハローワーク上越	12名
新潟	11月25日	朱鷺メッセ	1名
糸魚川	12月2日	ハローワーク糸魚川	13名
合計			40名

③福祉の就職総合フェア2015

期日・場所等	内容
第1回 7月17日 新潟市 (参加者 211名) (参加法人83ヶ所)	・求人施設との集団・個別相談 ・施設種別ごとの仕事紹介 ・職能団体の紹介・相談 ・福祉人材確保機関との相談
第2回 7月25日 長岡市 (参加者 58名) (参加法人43ヶ所)	・情報提供

#### ④福祉のしごとミニ面談会

期間・場所等	参加者	参加法人	内 容
5月23日（午前） 新潟市	34名	8ヶ所	・求人施設との集団・個別相談 ・福祉人材センターへの職業相談
5月23日（午後） 新潟市	60名	8カ所	
9月12日 上越市	21名	8カ所	
10月31日 新潟市	35名	8カ所	
2月6日 新潟市	43名	8カ所	
5回	193名	40カ所	

#### ⑤福祉施設見学会

施設名	開催日	参加人数
医療法人社団 晴和会	5月27日	5名
	9月10日	4名
NPO法人 スペース Be	6月17日	2名
	10月21日	1名
	1月30日	4名
デイサービスセンター さわやか苑鳥屋野	7月29日	2名
	11月19日	4名
	2月18日	3名
特別養護老人ホーム 江東園	8月20日	5名
	12月10日	3名
4施設	10回	33名

#### ◎ (9) 動画配信による福祉人材確保等のための広報・啓発事業

福祉サービスに対する理解と関心を高め、社会福祉を目的とする事業への就労を促進するための啓発・広報事業として、動画「Heart to Heart ～つながる気持ち、受け継ぐ心～」を作成し放映した。

- ・テレビ新潟にて放映 12月12日（土）9:25～9:30
- ・動画サイトに投稿
- ・県社協ホームページに貼付
- ・アオーレ長岡のオーロラビジョン及び街中大型ビジョンにて放映

#### (10) 福祉職場体験事業

体験者	体験者数	体験日数	体験延日数
就労希望者	18名	2～5日	49日
高校生	38名	2日	76日

講習内容	実施回数	受講者数
高齢者疑似体験講習	21回	297名

福祉用具活用講習	24回	328名
高齢者向け介護食講習	9回	137名

## 2 介護福祉士等修学資金貸付事業

### (1) 介護福祉士等修学資金貸付事業（福祉・介護人材の緊急的な確保対策）

福祉・介護分野への就労の促進を図ることを目的として、介護福祉士及び社会福祉士養成施設の入学者を対象に修学資金の貸付けを行った。

#### ① 交付実績

	件数	金額(円)
修学資金	31	18,150,000
入学準備金	0	0
就職準備金	24	4,700,000
生活費加算	4	1,320,000
合計	31	24,170,000

#### ② 養成校別貸付者数・卒業後の新潟県内への福祉職場就労状況（卒業時状況）

	介護福祉士養成校	社会福祉士養成校	県内の福祉職場就労者
卒業生合計（29名）	28名	1名	28名

#### ③ 貸付金の返還及び返還免除の状況

	件数	金額(円)
貸付金の返還	42	16,042,551
貸付金の免除	33	44,490,001

## 3 社会福祉従事者福利厚生事業

### (1) 県民間社会福祉職員退職積立基金事業

本会会員である民間社会福祉施設・団体職員の退職の際に、一時金等を支給する退職手当制度の運営にあたり、資産管理及び運営状況等の情報を開示し、適正な制度運営を行った。

#### ① 加入状況（平成28年3月31日現在）

- ▶ 加入施設・団体数：601（新規加入数25、脱退数3）
- ▶ 加入職員数：21,595名

#### ② 給付状況（平成28年3月31日現在）

- ▶ 脱退一時金支給1,646名、年度内年金支給申請者30名

#### ③ 運営委員会

期日・場所	内 容
第1回 7月21日 新潟市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度収支決算及び運営実績</li> <li>・平成26年度運用実績と今後の運用方針</li> <li>・平成27年度第1次補正予算について（報告）</li> </ul>

第2回 2月10日 新潟市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度運営状況及び補正予算(案)</li> <li>・平成28年度収支予算(案)</li> <li>・平成27年度運用実績と今後の市場の見通し</li> <li>・本制度におけるマイナンバーの取扱いについて(報告)</li> <li>・加入者への運用状況等の情報公開について(報告)</li> </ul>
------------------	---

④ **マイナンバー制度導入に伴う事務説明会の開催** (11月19日 新潟市)

(2) **社会福祉施設職員退職手当共済事業**

独立行政法人福祉医療機構が取り扱う「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」において、退職給付関係書類の厳正な受付事務を行い、適正な制度運営に努めた。

また、制度改正に関する周知のため実務研修会を開催した。(11月19日 新潟市)

(3) **社会福祉事業従事者福利厚生事業(福利厚生センター)**

民間社会福祉事業従事者の福利厚生事業を全国規模で実施する「福利厚生センター」の県事務局として、会員交流事業等の実施により福利厚生の充実に努めた。

また、新潟県内における福利厚生センター加入施設の担当者に向けて、事業に対するニーズを把握し、今後の事業運営の参考とするためにアンケート調査を行い、その結果を事業運営に反映するよう努めた。

- ▶ 加入法人数：46法人(148事業所)
- ▶ 加入職員数：4,331名

① **福利厚生企画・情報会議**

期日・場所	協 議 事 項
2月2日 新潟市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度福利厚生センター事業実施状況について</li> <li>・平成27年度福利厚生センター会員交流事業について</li> <li>・平成28年度福利厚生センター実施事業について</li> </ul>

② **会員交流事業**

期日・場所	内 容	参加人数
5月9日・10日 新潟市	・プロ野球公式戦観戦 巨人横浜戦	133名
4月26日 新潟市	・2105爆笑!お笑いまつり in 新潟	34名
5月6日 新潟市	・いきものがかりのみなさん、こんにつあー!!2015	48名
5月24日 長岡市	・中村勘九郎 中村七之助新緑特別公演2015	30名
5月1日 新潟市	・細雪	4名
5月2日～5月6日 新潟市	・プラレール in NIIGATA	114名
6月7日 上越市	・鼓童ワン・アース・ツアー2015～永遠～	8名
6月20日 新潟市	・ケツメイシ【アドベンチアーズ】	7名
6月21日 柏崎市	・めざましクラシックス in 柏崎	14名
7月12日 上越市	・それいけ!アンパンマン ミュージカル まもれ!黄金の炎	59名
8月1日・2日 新潟市	・デイズ・ライブ ミッキー&ミニーのスターをさがせ!!	15名
6月1日 新潟市	・都はるみ&八代亜紀 炎歌!歌のタイトルマッチ	15名

6月14日・16日	長岡・新潟	・八神純子 CONCERT TOUR 2015 ～あなたの街へ～	7名
7月12日	新潟市	・コブクロ 2015” 奇跡”	69名
6月17日～6月18日	長岡・新潟	・MISIA 星空のライブⅧ	16名
9月17日	上越市	・氷川きよしコンサートツアー2015	12名
8月8日	新潟市	・Mr. Children Stadium Tour 2015 未完	61名
7月18日	新潟市	・柳家三三落語会	5名
8月24日	新潟市	・立川志の輔独演会	22名
8月23日	新潟市	・米山でんじろうサイエンスショー	40名
8月15日～30日	新潟市	・コナン展	114名
9月6日	新潟市	・ミュージカルアニー	10名
9月11日	新潟市	・クリスハートコンサートTour 2015～続く道～	40名
9月20日	新潟市	・前川清&クールファイブコンサート	6名
9月21日	新潟市	・アルフレッド・ハウゼ・タンゴ・オーケストラ	4名
10月17日	長岡市	・英国女王陛下の近衛軍楽隊	6名
7月11日	長岡市	・フィギュアスケート アオーレ長岡	37名
7月24日～25日 9月5日～6日	千葉県	・ディズニーリゾートの旅 (第1回・2回)	73名
10月3日	長岡市	・イ・ムジチ合奏団	2名
9月1日～11月30日	関西方面	・関西旅行に出かけよう	名
10月23日	新潟市	・ディズニーオンクラシック まほうの夜の音楽会2015	9名
10月11日	新潟市	・牛田智大ピアノリサイタル	2名
10月30日	新潟市	・宝塚宙組公演	28名
9月6日	新潟市	・ウーマン・イン・ブラック 黒い服の女	5名
9月20日	新潟市	・ゴールデンボンバー全国ツアー2015	10名
8月17日～3月31日	県内	・酒蔵でランチ	113名
8月2日	長岡市	・長岡まつり大花火大会鑑賞	25名
8月29日	新潟市	・音楽と髭達2015	9名
11月18日	新潟市	・心屋仁之助 公演会	8名
10月12日	千葉県	・東京ディズニーシーでパーク・ファン・パーティ (共催事業)	15名
1月17日	新潟市	・安室奈美恵 namie amuro LIVEGENIC 2015-2016	11名
1月9日	新潟市	・ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団ニューイヤー・コンサート	4名
10月5日～12月21日	県内	・ちょっとセレブに日帰り温泉でリフレッシュ～	390名
8月1日～9月23日	新潟市	・わたしのマーガレット展	32名
8月1日～1月31日	県内	・映画鑑賞券割引	2307名
12月11日～3月27日	県内	・ぐるめでリフレッシュ ミールクーポン	505名
12月11日～3月27日	新潟市	・越乃寒梅 Manjia (マンジャ)	13名
12月11日～3月27日	新潟市	・日本酒 越乃寒梅 きた山	10名
2月11日～2月28日	県内	・世界の洋らん展 in にいがた	52名
3月5日～5月15日	県内	・ジブリの大博覧会	483名
5月7日	新潟市	・E-girls LIVE TOUR 2016 ～ E. G. SMILE ～	20名

### ③ 会員交流事業（施設利用事業等）

メニュー	施設等名
入場料・利用料助成	サトピアワールド、安田フラワーガーデン、朝日きれい館、アケル長岡、ミヅなかさと、だいろの湯、舞子リゾート（5件）

### ④ 地域開発メニュー（施設利用事業等）

メニュー	施設等名
利用料割引	上越グリーンプラザホテル、新樽ヶ橋温泉、アハウスたいない、ホテル太閤、NASPAニューオータニ、めんめん亭わたや
入館料割引	野天風呂湯元龍泉、桂の関温泉ゆ〜む、秋葉温泉花水、多宝温泉だいろの湯、メイワサンピア
リフト券等割引	赤倉観光リゾートスキー場、六日町スキーリゾート、奥只見丸山スキー場、NASPAスキーガーデン 舞子スノーリゾート、湯沢中里スキー場、ニノックススノーパーク
割引斡旋	白石薬品(株)家庭用常備薬等、丸大食品(株)お中元お歳暮商品
チケット先行予約	キョードー北陸、FOB企画、サウンドソニック、テレビ新潟、新潟総合テレビ

## 推進目標2 介護の理解促進と知識・技術の普及・促進

### 1 介護実習・普及センター運営事業

#### (1) 介護実習・普及センター運営委員会

期日・場所	協議事項
1月14日 新潟市	・平成27年度介護実習・普及センター事業実施状況について ・平成28年度介護実習・普及センター事業計画(案)について

#### (2) 県民介護知識・技術習得講座

##### ① 総合習得コース

期日・場所等	内容
5月コース 11・14・15日 20・22・25日 新潟市 (参加者10名)	講義「介護保険制度の仕組みとサービス」 特別養護老人ホームこうめの里 園長 宮崎 則男 新潟市地域包括支援センターにいつ日宝町管理者 本間 良 講義「認知症の理解」 高齢者総合福祉相談センター福住 センター長 遠藤 真一 グループホーム川崎東 管理者 多田 良
7月コース 7・15・21日 22・23・27日 長岡市 (参加者26名)	介護老人福祉施設中之島 統括主任 佐藤みどり グループホーム新組 管理者 山本 里花 講義「高齢者・障がい者の理解」 新潟県燈々会在宅保健師の会会員 加藤 隆子、青木 直子、長沼 典子、石川 吉子

9月コース 2・8・9日 15・18・28日 新潟市 (参加者22名)	講義「在宅介護の基礎知識」 新潟県介護福祉士会会員 近藤 トシコ 講義「地域におけるつながり」 敬和学園大学准教授 山崎 ハコネ 体験「高齢者疑似体験と福祉用具」 新潟県介護福祉士会会員 佐藤 久枝、市川 昌子 (株)はあとふるあたごユニゾンプラザ店・福祉用具専門相談員 あおやまメディカル(株)・福祉用具専門相談員
10月コース 5・13・14日 20・22・26日 新潟市 (参加者23名)	実技「基本介護技術の実際」 新潟県介護福祉士会会員 佐藤 久枝、小林 明子、岩崎 朋子、近藤 トシコ、 長谷川美穂子、高橋 恵子、寺崎 明子 実技「家庭における緊急時の対応」 日本赤十字社救急法指導員 長島 和正

## ② 介護技術習得コース

期日・場所等	内 容
第1回 6月15・16・17日 新潟市 (参加者23名)	実技「基本介護技術の実際」 新潟県介護福祉士会会員 佐藤 久枝、長谷川 美穂子、近藤 トシコ、 小林 明子、岩崎朋子
第2回 8月26・27・28日 長岡市 (参加者30名)	
第3回 11月17・18・19日 新潟市 (参加者25名)	

## ③ 介護体験・入門コース

期日・場所等	内 容
第1回 6月22日 上越市 (参加者28名)	実技「仰臥位から端座位への介助法」 実技「車椅子及びポータブルトイレの介助」 新潟県介護福祉士会介護福祉士 佐藤 久枝、長谷川 美穂子
第2回 6月23日 上越市 (参加者24名)	実技「車イスの介助」 実技「排泄の介助」 新潟県介護福祉士会介護福祉士 佐藤 久枝、長谷川 美穂子

第3回 7月26日 新潟市 (参加者26名)	講座「認知症の理解」 高齢者総合福祉相談センター福住 センター長 遠藤 真一 実技「ベット上の移動」 新潟県介護福祉士会介護福祉士 佐藤 久枝、長谷川 美穂子
第4回 8月9日 新潟市 (参加者31名)	講座「介護保険制度の仕組みとサービス」 特別養護老人ホームこうめの里 園長 宮崎 則男 実技「食事介助と排泄の介助」 新潟県介護福祉士会介護福祉士 佐藤 久枝、長谷川 美穂子
第5回 8月23日 新潟市 (参加者26名)	実技「車椅子の介助」 実技「在宅介護に活かす清潔の介助」 新潟県介護福祉士会介護福祉士 佐藤 久枝、長谷川 美穂子
第6回 2月28日 新潟市 (参加者26名)	実技「ベットからの立ち上がり介助」 実技「ポータブルトイレの介助」 新潟県介護福祉士会介護福祉士 佐藤 久枝、長谷川 美穂子

### (3) 福祉用具・住宅改修研修会

介護支援専門員及び地域包括・在宅介護支援センター等職員を対象に、福祉用具・住宅改修等の理解と知識の習得、利用者への適切な支援を目的として研修会を開催した。

期日・場所等	内 容
第1回 9月10・24日 9月30日 長岡市 (参加者46名)	講義「知っておきたい障害者を取り巻く住環境整備のポイント」 「住宅改修提案のポイント」 実技「理由書作成のポイント」 「演習事例」「グループワーク発表」 新潟県作業療法士会 理事 松本 潔 福祉住環境コーディネーターネットワーク会長 佐藤 千尋
第2回 11月12・25日 12月2日 新潟市 (参加者84名)	新潟県理学療法士会 副会長 五十嵐 進 新潟県介護支援専門員協会研修委員 真壁 泰子 福祉用具相談員 鈴木 重雄

### (4) 介護を中心とした高齢者のニーズにかかる情報提供

- ▶ 福祉用具の展示
- ▶ 福祉用具・住宅改修等の相談、助言及び高齢者疑似体験の実施
- ▶ 福祉用具に関する情報提供と普及促進

## 2 介護等体験事業(教育職員免許法の特例に伴う「介護等の体験」事業)

教育職員免許法の特例に基づき、小・中学校教諭の普通免許取得希望者に義務づけられている介護等体験の社会福祉施設への受入が適正かつ円滑に実施されるよう、斡旋、調整を行った。

▶ 受入調整実績：体験受入施設数212施設 体験者数625名

### 推進目標3 福祉従事者の養成と資質向上の推進

#### 1 社会福祉研修センター運営事業

##### (1) 社会福祉研修事業運営委員会

期日・場所	協 議 事 項
1月27日 新潟市	・平成27年度事業実施状況及び平成28年度事業計画(案)について

##### (2) 社会福祉行政職員研修(県受託研修)

###### ① 福祉行政新任職員研修

福祉行政に携わる新任職員を対象に、行政職員として必要な知識・技術の習得と役割の自覚、業務の適正処理を図ることを目的に実施した。

期日・場所等	内 容
5月28～29日 新潟市 (受講者50名)	講義「社会福祉行政論」 新潟大学 歯学部口腔生命福祉学科教授 高橋 英樹 講義「生活保護と生活困窮者自立支援制度について」 県福祉保健部福祉保健課 保護係 主査 小林 誠 講義「児童の福祉施策」 県福祉保健部児童家庭課副参事・少子化対策・保育係長 中村 広 同 副参事・家庭福祉係長 大原 圭 講義「高齢者の保健福祉施策」 県福祉保健部高齢福祉保健課副参事・高齢化対策係長 小川 智子 講義「障害者の福祉施策」 県福祉保健部障害福祉課 自立支援係長 涌井 陽子 講義「地域福祉の推進について」 県社会福祉協議会地域福祉課 課長代理 中原 敦子 講義・グループワーク「地域包括ケアを推進するために」 新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学科准教授 中川 兼人

##### (3) 社会福祉施設職員研修(県受託研修)

社会福祉施設役職員を対象に、経験年数に応じた階層別や職種を考慮した研修により、業務に従事する上で必要な専門知識や技術の習得を図ることを目的に実施した。

### ① 新任職員研修

期日・場所等	内 容
第1回 6月2～3日 新潟市 (受講者129名)	講義「社会福祉の理念・動向」 新潟医療福祉大学 社会福祉学科教授 横山 豊治 講義「社会福祉の理念・動向」 新潟県介護福祉会会長 宮崎 則男
第2回 6月9～10日 長岡市 (受講者90名)	講義・演習「福祉サービスの実践」 あかりケアプランセンター管理者 西本 円 障害者支援施設新潟みずほ園生活支援課課長 金子 浩 障害者支援施設リハビリセンター王見台課長 中川 泉
第3回 6月16～17日 新潟市 (受講者127名)	講義・演習「チームワークとリーダーシップ」～チームワークの基本～ 特定非営利活動法人ワーキングウイメンズアソシエーション常任理事 西條 和佳子 特定非営利活動法人新潟NPO協会事務局長 井上 基之 講義・演習「組織活動」～組織活動の基本・職場の基本動作～
第4回 6月23～24日 新潟市 (受講者138名)	高齡者総合福祉相談センター福住 研究・研修センター長岡センター長 遠藤 真一 講義・演習「能力開発」～自己啓発の基本～ 高齡者総合福祉相談センター福住 研究・研修センター長岡センター長 遠藤 真一

### ② 中堅職員研修

期日・場所等	内 容
第1回 7月2～3日 新潟市 (受講者153名)	講義・演習「チームワークとリーダーシップ」～チームワークの促進～ 特定非営利活動法人新潟NPO協会理事 グローバルマーケティング(株)代表取締役社長 今井 進太郎 特定非営利活動法人新潟NPO協会事務局長 井上 基之
第2回 7月14～15日 新潟市 (受講者151名)	講義・演習「福祉サービスの実践」 新潟青陵大学短期大学部 人間総合学科教授 土永 典明 新潟青陵大学短期大学部 人間総合学科准教授 柳澤 利之 障害福祉サービス事業所ポプラの家所長 山賀 亮一
第3回 7月23～24日 長岡市 (受講者88名)	講義・演習「職場の問題解決」～自律的問題解決～ 特別養護老人ホーム 新潟東愛宕の園施設長 後藤 孝志 講義・演習「組織活動」～組織活動の自律的遂行～ 新潟医療福祉大学 社会福祉学科教授(特任) 武井 恒美 講義・演習「能力開発」～自己啓発・相互啓発の基本～ 新潟医療福祉大学 社会福祉学科教授(特任) 武井 恒美

### ③ 指導的職員研修

期日・場所等	内 容
第1回 7月28～29日	講義・演習「社会福祉の理念・動向」 新潟大学 歯学部口腔生命福祉学科教授 高橋 英樹

新潟市 (受講者88名) 第2回 8月20～21日 新潟市 (受講者114名)	講義・演習「能力開発」～職員指導の育成・展開～	新潟医療福祉大学 社会福祉学科長・教授	松山 茂樹
	講義・演習「職場の問題解決と課題形成」	新潟医療福祉大学 社会福祉学科長・教授	松山 茂樹
	講義・演習「チームワークとリーダーシップ」	株式会社コーチェンタープライズ代表取締役	諸橋 奈々
	講義・演習「組織活動」～部門及び全所的組織活動の管理～	新潟医療福祉大学 副学長・社会福祉学部長	丸田 秋男

#### ④ 福祉施設運営管理者研修

期日・場所等	内 容
7月7日 新潟市 (受講者108名)	講義・演習「社会福祉法人・施設等の10の課題」 ウェルフェア・J・ユナイテッド(株) 代表取締役社長 本間 秀司 ウェルフェア・J・ユナイテッド(株) 福祉・介護・医療経営戦略コンサルタント 中島 義浩

#### ⑤ 職場研修担当職員研修〈前期コース〉

期日・場所等	内 容
8月6～7日 新潟市 (受講者72名)	講義「これからの福祉人材育成と職場研修」 ～職場研修の考え方と仕組みを理解する～ 講義・演習「職場研修の考え方と推進方法」 ～職場研修推進の基本概念を共有化する～ 講義・演習「職場研修の推進実態を診断する」 ～自職場の現状を診断し推進施策を明確にする～ 講義・演習「研修ニーズ分析と年度計画の策定」 ～年度研修計画策定の基礎づくりを行う～ 新潟医療福祉大学 社会福祉学科助教 丸山 仁

#### ⑥ 職場研修担当職員研修〈後期コース〉

期日・場所等	内 容
9月3～4日 新潟市 (受講者75名)	講義・演習「OJT活性化施策の推進」 ～現状把握と、全体デザインを描く～ 講義・演習「意図的・計画的指導の推進」 ～個別指導、全体指導計画の明確化～ 講義・演習「OJTにおける私の職場の推進」 ～KJ法等による、中間的なまとめ～ 講義・演習「OFF-JTによる職場研修の推進」 ～情報交換、具体的方法の演習～ 講義・演習「職場研修担当者の役割と課題」 ～具体的課題・役割の明確化～ 新潟医療福祉大学 社会福祉学科助教 丸山 仁

⑦ 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程〈初任者コース〉

期日・場所等	内 容
第1回 8月11～12日 長岡市 (受講者59名)	講義・演習「研修の目的」 「キャリアデザインとセルフマネジメント」 新潟県介護福祉士会会長 宮崎 則男 就労移行支援施設魚野の家施設長 高野 八千代
第2回 8月26～27日 新潟市 (受講者71名)	講義・演習「福祉サービスの基本理念と倫理」 「メンバーシップとフォロワーシップ」 就労移行支援施設魚野の家施設長 高野 八千代 講義・演習「対人関係マナーとコミュニケーション」 新潟医療福祉大学社会福祉学科助教 丸山 仁 講義・演習「福祉職員としての能力開発」 「業務課題の解決と実践研究の進め方の基礎」 「福祉サービスとリスクマネジメント」 他啓発科目 新潟医療福祉大学 社会福祉学科助教 丸山 仁 講義・演習「行動指針マップの策定」 新潟県介護福祉士会会長 宮崎 則男 新潟医療福祉大学 社会福祉学科助教 丸山 仁 講義・演習「キャリアデザインシートと行動計画の策定」 就労移行支援施設魚野の家施設長 高野 八千代

⑧ 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程〈中堅職員コース〉

期日・場所等	内 容
第1回 9月7～8日 新潟市 (受講者100名)	講義・演習「研修の目的」 「キャリアデザインとセルフマネジメント」 障がい者支援施設 緑風園園長 渡辺 陽一 特別養護老人ホーム 白ふじの里園長 佐野 一美
第2回 10月14～15日 長岡市 (受講者75名)	講義・演習「福祉サービスの基本理念と倫理」 「メンバーシップとフォロワーシップ」 障がい者支援施設 緑風園園長 渡辺 陽一 特別養護老人ホーム 白ふじの里園長 佐野 一美 講義・演習「チームケアと問題解決」 障がい者支援施設 緑風園園長 渡辺 陽一 特別養護老人ホーム 白ふじの里園長 佐野 一美 講義・演習「中堅職員としての能力開発」 「業務課題の解決と実践研究」 「利用者の尊厳を守る福祉サービスとリスクマネジメント」 他啓発科目 特別養護老人ホーム 白ふじの里園長 佐野 一美 高齢者総合福祉相談センター福住 研究・研修センター長岡センター長 遠藤 真一

	講義・演習「行動指針マップの策定」 特別養護老人ホーム 白ふじの里園長 佐野 一美 高齢者総合福祉相談センター福住 研究・研修センター長岡センター長 遠藤 真一
	講義・演習「キャリアデザインシートと行動計画の策定」 特別養護老人ホーム 白ふじの里園長 佐野 一美 高齢者総合福祉相談センター福住 研究・研修センター長岡センター長 遠藤 真一

### ⑨ 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程〈チームリーダーコース〉

期日・場所等	内 容
第1回 9月24～25日 新潟市 (受講者86名)	講義・演習「研修の目的」 「チームリーダーとしてのキャリアデザインと セルフマネジメント」 特別養護老人ホーム 新潟東愛宕の園施設長 後藤 孝志 就労継続支援施設 ポプラの家施設長 山賀 亮一
第2回 11月17～18日 長岡市 (受講者49名)	講義・演習「福祉サービスの基本理念と倫理」 「チームリーダーとしてのリーダーシップの醸成」 特別養護老人ホーム 新潟東愛宕の園施設長 後藤 孝志 就労継続支援施設 ポプラの家施設長 山賀 亮一 講義・演習「問題解決等会議の効果的な進め方」 特別養護老人ホーム 新潟東愛宕の園施設長 後藤 孝志 就労継続支援施設 ポプラの家施設長 山賀 亮一 講義・演習「チームリーダーとしての自己成長と職場研修の推進」 「業務課題の解決と実践研究」 「サービスの質の確保・向上リスクマネジメント」 他啓発科目 就労継続支援施設 ポプラの家施設長 山賀 亮一 特別養護老人ホーム 新潟東愛宕の園施設長 後藤 孝志
	講義・演習「行動指針マップの策定」 就労継続支援施設 ポプラの家施設長 山賀 亮一 特別養護老人ホーム 新潟東愛宕の園施設長 後藤 孝志
	講義・演習「キャリアデザインと行動計画の策定」 就労継続支援施設 ポプラの家施設長 山賀 亮一 特別養護老人ホーム 新潟東愛宕の園施設長 後藤 孝志

### ⑩ 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程〈管理者コース〉

期日・場所等	内 容
8月18～19日 新潟市 (受講者45名)	講義・演習「研修の目的」 「管理職員としてのキャリアデザインと環境整備」 講義・演習「福祉サービスの基本理念と倫理」

	<p>「組織・部門管理者としてのリーダーシップの醸成」</p> <p>講義・演習「人材アセスメント」</p> <p>講義・演習「管理職員としての能力開発と人材育成」</p> <p>「法人・事業所の業務の改善、組織の問題解決」</p> <p>「福祉経営とリスクマネジメント」 他啓発科目</p> <p>講義・演習「行動指針マップの策定」</p> <p>講義・演習「キャリアデザインと行動計画の策定」</p> <p style="text-align: right;">日本女子大学 社会福祉学科教授 久田 則夫</p>
--	--

### ⑪ 接遇研修〈初任者コース〉

期日・場所等	内 容
第1回 6月19日長岡市 (受講者69名)	講義・演習「接遇対応の基本」 ～福祉サービスの心構えとマナー～
第2回 6月25日新潟市 (受講者95名)	講義・演習「職場における実践マナー」 特別養護老人ホーム白ふじの里園長 佐野 一美
第3回 6月30日新潟市 (受講者90名)	

### ⑫ 接遇研修〈リーダー養成コース〉

期日・場所等	内 容
第1回 6月11日長岡市 (受講者56名)	講義「接遇対応の基本」 講義・演習「リーダーの役割と問題解決の方法」 ～職員の意識改革を考える～
第2回 7月9日新潟市 (受講者109名)	新潟医療福祉大学 社会福祉学科助教 丸山 仁
第3回 7月16日新潟市 (受講者74名)	

### ◎⑬ 社会福祉施設事務職員研修

期日・場所等	内 容
10月28日 新潟市 (受講者117名)	講義・演習 「多職種の連携、協働によるチームワークの活性化」 ～コミュニケーションからチームワークそして組織力の向上～ グローバルマーケティング(株) 代表取締役社長 今井 進太郎
	演習 「福祉施設の事務職に求められるもの」 ～事務職員の役割とチームワーク～ 特別養護老人ホーム分水の里施設長 横山 稔
	事業説明 「社会福祉研修受付システム説明」 県社会福祉協議会福祉人材課社会福祉研修センター事務局

◎⑭ 社会福祉施設看護職員研修

期日・場所等	内 容
11月26日 新潟市 (受講者139名)	<p>講義・演習 「施設における看護職の役割」 ～入所者の人権の尊重及びリスクマネジメント～ 特別養護老人ホーム 白ふじの里園長 佐野 一美</p> <p>演習 「安全管理（感染症）における事例」の発表及び検討 「障がい関係」 にしき園 課長補佐 篠原 精子 「児童関係」 日だまり保育園 園長 朝妻 真美 「老人関係」 桜ガーデンプレイス 副支配人兼看護主任 長谷川 照美</p> <p>演習 「感染症・まん延防止対策のための図上訓練」 特別養護老人ホーム 白ふじの里園長 佐野 一美 特別養護老人ホーム 白ふじの里 サービス課医務課長 村川 英伸</p>

(4) 社会福祉課題別研修（県社協自主研修）

社会福祉施設役職員を対象に、職種・研修ニーズを考慮した課題別の研修により、業務に従事する上で必要な専門知識や技術の習得を図ることを目的に実施した。

① 社会福祉トップセミナー

期日・場所等	内 容
第1回 7月30日 新潟市 (受講者56名)	<p>講義「施設の危機管理について」 ～事故の対応と予防～ 株式会社 アイギス 代表取締役 脇 貴志</p>
第2回 2月3日 新潟市 (受講者172名)	<p>講義「各法人における社会福祉法改正への対応」 ～施行に向けた準備～ 全国社会福祉法人経営者協議会 制度・政策委員会委員 宮田 裕司</p> <p>事業説明「財務規律の課題」 ～社会福祉充実残額の具体的な算出方式～ 全国社会福祉法人経営者協議会事務局 駒井 公</p>

② コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修

期日・場所等	内 容
8月4～5日 新潟市 (受講者50名)	<p>講義「コミュニティソーシャルワークの視点と方法」 講演「コミュニティソーシャルワークの視点による個別アセスメント」 講演「コミュニティソーシャルワークの視点による地域アセスメント」</p>
8月6～7日 佐渡市 (受講者43名)	<p>講演「コミュニティソーシャルワークの視点によるプランニング」 総括 日本社会事業大学 福祉計画学科准教授 菱沼 幹男</p>

### ③ 気づく力研修

期日・場所等	内 容
7月1日 新潟市 (受講者151名)	講義・演習「今、社会事業所の中堅職員に求められること」 ～人が育ち、職場が変わる気づき力～ 日本女子大学 社会福祉学科教授 久田 則夫

### ④ コミュニケーションスキルアップ研修〈初任者コース〉

期日・場所等	内 容
9月1日 新潟市 (受講者172名)	講義・演習「話上手よりも聞き上手になろう」 講義・演習「相手に届けたい声、相手に届く挨拶」 「タッチによるコミュニケーション インタラクション」 「自分の対人的位置と対人的距離の傾向や特徴を知る」 講義・演習「苦手意識を克服しよう」 講義・演習「学びを共有しあう対話へ」 新潟青陵大学 福祉心理学科学科長・教授 荒木 重嗣

### ⑤ コミュニケーションスキルアップ研修〈リーダーコース〉

期日・場所等	内 容
9月10日 新潟市 (受講者124名)	講義・演習「組織・チームを動かすコミュニケーションの基本」 ～先頭にたつリーダーから、「しんがり」を努めるリーダーへ～ 講義・演習「コーチングスキルをコミュニケーションに活かそう」 講義・演習「介護の常識を脇において、利用者のニーズから学び直そう」 講義・演習「学びのワークショップ」 ～話合い、議論することから学ぶ～ 新潟青陵大学 福祉心理学科学科長・教授 荒木 重嗣

### ⑥ メンタルヘルス研修〈一般職員コース〉

期日・場所等	内 容
9月17日 新潟市 (受講者125名)	講義・演習「メンタルヘルスの基礎知識」 講義・演習「対人援助職のメンタルヘルス」 「セルフケアの具体的方法」 新潟医療福祉大学 社会福祉学科特任教授 伊東 正裕

### ⑦ メンタルヘルス研修〈管理者コース〉

期日・場所等	内 容
9月18日 新潟市 (受講者60名)	講義・演習「メンタルヘルスの基礎知識」 講義・演習「対人援助職のメンタルヘルス」 「管理監督者の役割とセルフケア」 新潟医療福祉大学 社会福祉学科特任教授 伊東 正裕

⑧ 認知症ケア・対応研修

期日・場所等	内 容
第1回 8月28日新潟市 (受講者165名)	講義・演習「認知症疾患の理解」 講義・演習「認知症ケアと対応への考えかた」 ～私たちはなぜ認知症症状を問題としてみてしまうのか～
第2回 9月14日新潟市 (受講者169名)	新潟青陵大学 福祉心理学科学科長・教授 荒木 重嗣

⑨ アクティビティケア研修

期日・場所等	内 容
第1回 6月4日 新潟市 (受講者79名)	講義「アクティビティ・ケア基礎理論」 実技「アクティビティ・トイ作成」 高齢者アクティビティ開発センター代表 多田 千尋
第2回 7月8日 長岡市 (受講者77名)	説明 「高齢者アクティビティ開発センター アクティビティ・ケア新潟支部活動について」 高齢者アクティビティ開発センター アクティビティ・ケア新潟支部支部長 今井 康子 実践発表「アクティビティ・ケア実践活動について」 介護予防塾ゆーとぴあ「むらかみ」 アクティビティディレクター 鈴木 充 高齢者アクティビティ開発センター アクティビティ・ケア新潟支部 支部長 今井 康子 実技「ゲーム大会」 講義・まとめ「アクティビティ・ケアの実践にむけて」 高齢者アクティビティ開発センター代表 多田 千尋

⑩ 看取りケア研修

期日・場所等	内 容
12月8日 新潟市 (受講者118名)	講義「看取りケアのポイント」 新潟県看護協会理事 看護師職能Ⅱ委員長 認定看護管理者 本間 美和子 講義「施設における看取りの現状と対応」 ～実践事例から～ 新潟県看護協会理事 看護師職能Ⅱ委員 社会福祉法人苗場福祉社会事業本部長 小松 順子 演習「施設での取組や課題を元にしたグループワーク」 「グループ発表」「発表の講評・助言」 新潟県看護協会理事 看護師職能Ⅱ委員長 認定看護管理者 本間 美和子 新潟県看護協会理事 看護師職能Ⅱ委員 社会福祉法人苗場福祉社会事業本部長 小松 順子

◎⑪ 口腔ケア研修

期日・場所等	内 容
12月2日 新潟市 (受講者113名)	講義 「口腔ケアの必要性・効果と実際」 新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学講座 福祉学分野教授 大内 章嗣 講義・実習 「口腔ケアの実際とドライマウス」 講義・実習 「食事介助の基本」 演習 「グループワークと振り返り」 ～口腔ケアを進めるために～ 新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学講座 福祉学分野 教授 大内 章嗣 新潟大学医歯学総合病院 口腔リハビリテーション科 病院講師 伊藤 加代子

◎⑫ モチベーションアップ研修

期日・場所等	内 容
11月11日 新潟市 (受講者172名)	講義・演習 「人材育成とモチベーションアップ」 ～求められる人材を目指して～ ケアタウン総合研究所 代表 高室 成幸

◎⑬ 相談援助職のセンスを磨く

期日・場所等	内 容
第1回 11月2日三条市 (受講者106名)	講義 「利用者本位サービス実現に向けた支援のあり方」 ～人が育つ、職場が変わる気づき力～ 演習 「利用者本位サービスの実現に向けた取組」
第2回 1月6日新潟市 (受講者107名)	日本女子大学 社会福祉学科教授 久田 則夫

◎2 福祉職員研修受講支援事業の推進〈活動指針〉

社会福祉従事者に対し、学習や研修の機会をより幅広く一体的に提供することで、人材育成の促進を図った。

(1) 「福祉職員研修受講支援事業」小委員会

期 日	協 議 ・ 報 告 事 項
第1回 9月30日 新潟市	・ 県社協ホームページの「研修スケジュール」について ・ 研修システムによる「福祉職員の研修受講履歴管理」について ・ 「福祉職員のための出前研修会」について
第2回 3月4日 新潟市	・ 県社協ホームページの「福祉の研修情報カレンダー」について ・ 研修システムによる「福祉職員の研修受講履歴管理」について ・ 「福祉職員のための出前研修会」について

## (2) 研修情報提供事業

本会ホームページに、県社協、県老人福祉施設協議会、県社会福祉士会、県介護福祉士会、県介護支援専門員協会及び県ヘルパー協議会の6福祉団体が主催する研修会を一体的に掲載し、県内社会福祉行政関係職員、社会福祉施設関係職員、市町村社会福祉協議会職員が、それぞれの専門分野、キャリアに応じた研修を受講できるよう情報提供を行った。

## (3) 研修履歴管理システム活用事業

本会ホームページ上に、職員の研修履歴管理や職員に必要とされる研修を提案し、キャリアパスやスキルアップを支援するための研修受講履歴管理システムを構築した。

## (4) 福祉職員のための出前研修事業

人的余裕がなく外部研修への職員派遣が難しい福祉施設・事業所に対して出前研修を実施し、人材育成を促進した。(試行事業として2事業所で実施)

期日・場所等	内 容
2月22日 長岡市 (19名)	訪問事業所：(福)大石福祉会 こぼと(障害福祉施設) 講義・演習 ファシリテーション研修 グローバルマーケティング(株)代表取締役社長 今井 進太郎
3月3日 新潟市 (25名)	訪問事業所：(有)ミドリ工務店 浜浦倶楽部(老人福祉施設) 講義・演習 コミュニケーション・チームワークの強化とリーダーシップの発揮 グローバルマーケティング(株)代表取締役社長 今井 進太郎

## (5) 研修検討チームの開催

福祉団体事務局研修担当職員が、ホームページ掲載内容や共催研修会、出前研修等について検討を行った。

期日・場所等	協議事項
4月3日・新潟市	県社協ホームページの研修計画等の掲載・入力デモンストレーションについて
6月29日・新潟市	県社協ホームページ掲載の研修スケジュール及び研修検索について
7月22日・新潟市	県社協ホームページ掲載の研修スケジュールについて 効果測定の方法について
11月25日・新潟市	平成28年度研修事業計画について 研修会アンケート用紙内容について

## 3 介護支援専門員の養成・資質向上推進事業

### (1) 介護支援専門員実務研修受講試験

介護支援専門員になるために必要な実務研修の受講を希望する者に対し、事前に介護保険制度、要介護認定、居宅サービス計画等に関する専門知識を有しているかを確認するための試験を、新潟県の指定機関として実施した。

- ▶ 介護支援専門員実務研修受講試験等実施本部の設置
- ▶ 試験日 平成27年10月11日

**【受験者及び合格者数等状況】**

区 分	受験申込者数	受験者数	合格者数	合格率
人数・合格率	2,495名	2,291名	383名	16.7%